三月

一日建國式典

上海戰線

時靜穩

支那軍時々逆襲し來り

わが軍局地的に應戰

巨頭連は長春で會合

に邀擬し東北行政委員會の答回顕進は撃定の起く今月形までに長鞜に會合し三月一日風三日來進行を附まれたかの段繁にあつた新國家の趣談は廿四日風像氏の出版決定に

新國號問題の論議

滿洲國「滿蒙自由國等出で

然我が軍に遊戲し転り彼我の間に蘇綿な機關総破が膨脹され午後四『上海二十四日發】午後三時より能北の融務印書館燃練を中心さす

係車場一帯に潜入せる敵は限

見我が〇〇隊は膨射破で之れを砲撃振響を繋へ尾地構築を不能なららめた共の他の腹線は目下陸緩で【上海二十四日費】陸戦隊登表、膨北の酸は今早朝四時四明公所前面柳蟹崎に陣地た標堂中なるた費

姓もと議論に花咲く

取存力者に 一窓の機様であるがこれさても来だ。々し団體の底である『拳天電話』 武式だ喩記。窓の機様であるがこれさても来だ。々し団體の底である『拳天電話』 れた新国家 りむ、部、然、黙の五色さぼと決 国族で楽異く一儲けなもくろむ人 れた新国家 りむ、部、然、黙の五色さぼと決 国族で楽異く一儲けなもくろむ人

奪取を計畫

支那軍依然積極行動

新國家法令

主義に抵觸せぬ限り

一律に舊法を援用

| 本職でも野師馬城が戦 子文が金にあかして作つた新式武 | 大事げてゐる陰に東じ | 一郎五子名全部で二萬五子あり宋 | 一郎五子名全部で二萬五子あり宋 | 一郎五子名全部で二萬五子あり宋 | 一郎五子名全部で二萬五子あり宋 | 一郎五子名全部で二萬五子あり宋 | 一郎五子名全部で二萬五子あり宋 | 一郎五子名全部で二萬五子の職北を岐に出び | 一郎五子名全部で二萬五子の職北を岐に出び | 一郎五子名全部で二萬五子の職北を岐に出び | 一郎五子名全部で二萬五子の職北を岐に出び | 一郎五子名全部で二萬五子の職に出び | 一郎五子名全部で二萬五子の職に出び | 一郎五子名全部で二萬五子の職に出び | 一郎五子名全部で1000年 | 1000年 | 1000

原則さして趣図の記旨、「べき場合なきさきは常て図案が後来の法令に黙しか」條項に除り一能に截法を認

民人職と帝位の家みな難へと三千萬民衆の要認する立憲共和総の新国家の元首たるここを容監の影後能決心を能すべく眺夜代表者を製所に派と画像氏及び衝近者と協識の結果二十四日に至の影後能決心を能すべく眺夜代表者を製所に派と画像氏及び衝近者と協議の結果二十四日に至いた代謝のチャンスを駆み得らこの態との機を発するは千秋の低事なりと既に安協院態度にかつ影とで、大きないのでは、一世の世の世の世の世のでは、一世の一般に一十四年間総列不遇のうちに埋しれ果てた意総常を再び、東北行政委員の離上において民主総論さ共和総論と流蒙新國家の国際形態に関する理論監督、東北行政委員の離上において民主総論さ共和総論と流蒙新國家の国際形態に関する理論監督。

新國家は立憲共和制

溥儀氏は臨時執政に

國際総線を都理する態ありさの理由で一個日中にアメリカ側に抗議を造出す二十四日登】蘇州の上空で我が佤族権を襲戦した敵飛行機の機能士等が米属

米飛行士参戦に抗議

在支權益擁護を强調

米國の極東政策聲明要旨

内部から態度を是正 建國援助方を嘆願

昨日軍司令官を訪問

鐵車 張樹格 [奉天電話] 機安 全文彬 納廉 劉景文

長、答顧問官、二上輪長、政府側で開食、倉富、平沼正融議での間で開食、倉富、平沼正融議・高富、平沼正融議・

交換を得めて時代はれた。 上海の戦況並に将来の企園 はの他監顧の問題に就き詳細なる はないが、上海の戦況並に将来の企園

期日ご會期

明日閣議で決定

議會召集の

省長は就任

て時局に関する軍要奏上をなして中国日午後四時宮中に参内して、東京二十四日午後四時宮中に参内して、東京二十四日安」荒木隆樹は

英勞働黨議員

荒木陸相參內

馬占山氏

ことなく聯盟内にありてこの誤解を解き不公平な態度は飽迄是正するさいふ靈餮が此に出るこさに決ゐるが政府で現在のところ聯盟を脱退してその反省を促すといふが如き手みい態度に出る【東京中四日章】 画家聯盟のアッピールに黙し強硬な反駁と凝然な整明で聯盟内に日本の聯盟 脱退 説が傳へられて

帝國の聯盟脱退説に對し

我政府の强硬方針

(まチチハルニナ四日数) 脚出山の 大大学の地で変換をなりにからしまれている。 大大学されたがまたすが、 大大学されたが式は至って歌車太田 の上決行されたが式は至って歌車太田 の上決行されたが式は至って歌車太田 の上決行されたが式は至って歌車太田 にて脚心山は黒龍江省長前の印絵 はまりの登長形命神台に探北し訳

監論は際は本日壁明書を教した即

選舉違反激減

建國大祭に際し

行政委員會の方針 にする確定な

如何に

して運ぶか

政府與黨の對議會策

れたる場合は三月一日に職會召集

人世帯の第

いて暗窓中 学戦一年以下は全域にする。 りさ【奉天電話】

奉天省內各縣長

松那節會を改集し、

四十四名を任命

け置するが如き企圖に對してその權益を保護すべきここを認識するものさみられるの最悪すべき懲明內容は支那における米國の權益の重要なる所以を力說し支那に外國の兵力 地 帶をれに懸逆ち本日國務長官スチムソン氏は上院外交委員 ☆ボラー氏と種々打合せした。 むかこて桔米政府「ワシントン二十三日姜」 極東の事態はいよく 急遽し来つたに離み米政府は近くその場面もますす。

酸會開會期

大大會の新座祭につい 那の献氏が着力であ 歌語長候補には犍野战

| おけい | おります | まります |

がでは驚の統制のため答戲性別

先例に拘泥せず

八日の定候歌語にて一定か得つ野なるが内職にて調査し日後了特別語會の期一般物長より意見を提出し歌語の決 政府ごしては急がぬか

然し法規上の許する

コーサー午後一時半野 出態江歌館を爆撃中 一一一

を 能は兵力の一部な大場鑑方配に移 を 能は兵力の一部な大場鑑方配に移 で間と何時連塞し来るやも贈られず で間と何時連塞し来るやも贈られず

各方面戰況

『上第二十三日子後 お他家とたが、夜に入り〇〇一郎 が他家とたが、夜に入り〇〇〇郎

電子 は 1 日本 は 1

者續出 のOはOOに沿の鍵 のOのはOOに沿の鍵 のでく行動を開始し 爆撃説に 頭薬庫に儲かに命中 してゐる 頻爆撃を再開した共日蒙』午前十一時我 力を戦争せんさすり 部かりやう魔分せよご命令を衰し、大人機総者の埋葬を命じ飛行機が窓も、大人機総者の埋葬を命じ飛行機の 重要陣地を爆撃

面の砂壁を開始され、酸は一度に一分間非の番します。 **『上海二十四日後』今時四時十五**

打ちななしそ

戰線視察談合同支局長

大場鎖は日本軍の砲撃さ場 を後左の如く語つた を後左の如く語つた

(東京二十四日費) 海軍治費、日政府は軍部並に各軍嫌事所を

代祭軍練事所を結

香港の戦勝騒ぎ

を命令

飛行士の

型 (東京二十四日報) 司法省州事局 を 観響版は受理機動五百四十四代、 を 観響版は受理機動五百四十四代、 を 観響版は受理機動五百四十四代、 で 観響版は受理機動五百四十四代、 は全部上海仏巻部に集合せよさ注 関する振繋を徐一慰委員會に附該軍職候源東撃と同時に祭國軍職に後職軍職に 東京二十四日登)政友會養表に 東京二十四日登)政友會養表に 政友會三〇三、民政黨、一四六 社民黨三、管嗣大衆黨二、革新 根崇都二、中立五、安達派五、 合計四六六 最強式装列國の軍備を最少限度 ではご各國共海陸軍現有勢力を 中減ご航空母艦は之か全座する 代表は本日軍総會議で左の提案を の揺棄につき討議する事さなつた日午後直に一艘委員會を願き答問日午後直に一艘委員會を願き答問 - 輸水合語で復活総体」は三月二 「ジュネーツ二十三日登】昨日の 各國軍縮案 軍縮會議休會 各派別當選者 南京政府移轉 ロシアの提案、 日より四月三日まで二週間ミ決 軍縮會議委員會 委員會附託 英居留民に 引揚準備命令 政友會發表

| 東京二十四日教|特別語音音楽|
「東京二十四日教」特別語音音楽| 其

を改善し 最も信用ある日本一の中學講義 は是れ! 獨學で中學卒業の學 は低廉、前期、後期いづれへも は低廉、前期、後期いづれへも は低廉、前期、後期いづれへも は低廉、前期、後期いづれへも は低廉、前期、後期いづれへも は低廉、前期、後期いづれへも は低廉、前期、後期いづれへも は は しゅう つ全部

記念の く記念品を贈呈す 爲め 講義の内容 特典を増加 に漏れ 3

政治經濟講義 月 學 講 稻 田

電氣工學講 電氣工學豫備 學 築

法 建用

年半で甲種商業卒業の實力がつ を、文部省や商工會議所の資格 は職もうけられ、其上種々の大 は職をうけられ、其上種々の大

たい人はすぐ本講義に入學するに志す人や此方面で早く出世しい。 年半で甲種商業卒業の實力がつた限ります。本講義を讀めば一たい人はすぐ本講義に入學する

るにも、又主婦として家庭にと 当まるにも、又主婦として家庭にと 当まるにも、中等程度の教育は を出て上の學校へ進まの方は、 一番確實です。この講義によっ て専檢や教員試験に合格した人 は多數あります。

職業婦人として世の中に活動す

ては總選舉の結果三百の総数多数を開骨する事も出來る、政府さし

高

大早稲田五 周年 1

『東京二十四日發』陸軍は二十四 た 日午後二時非公式に軍事規範管費に 日午後二時非公式に軍事規範管費に 議官會議 滿蒙斯國家建設の軽過之に對

樞府本會議

大田三氏より殺難を逃べ約二十分で式を終了し那室でシャンパンを

非公式軍事參

1 に在るなり然いで諸會を開く必要とした後報したる上國民の徹底は政府

他力本願の國民政府と

上海に在る兵隊さ

李總一四和七年座巡顧市戶外部職業派後 第二十九月11日

旅順市參事會

败谷害記官歸京

拓務省滿蒙進出對策

に退いて怨歌する國民政府は依然

の「の軍艦」にしようさいふ歌へからう▲面目いのはその支那軍権アンは現けませね」といふだ

石原參謀歸任

國際關係の複雜化

上海事件の前途觀

委員會開會

東京特置二十四日整 過程報告 支配人其他な奈同藩家・既なく 東心で語言され常原東拓總裁は底 をを持ちまながらせか遂げれる結果、 をを表するながられるによる。 東京特置二十四日整 過程報告

は多分三十七日頭の標定とは多分三十七日頭の標定を記述されば、大きのでは、一つれる暗が、ないまするが、ないまするが、ないまするが、ない。

は、ころはり大なる期待がかけられなましてなった機構である。低し事質的

さしてしいだっていまする要用は他

警察官の増員は

緊急事となつた

林警務局長歸旅語る

打合せを終へ

歸任

說

皇族懇談會

形勢樂觀を許さず

關係機關說得に努む

萬間な黄佐支出の態により支出充 め滿蒙のための一念の健性物も

今年回嶋田嶽原が立侯権政とより高知賢にて一岡田貞子

PS以行する すらさは隔中

來で頂いては居り

大しその吸ぶ得の時は救衛長地方

沈年

裂?學生帽子

學生服

クット

佛新政府の

當市强保合

◆記念戦では他候神が機関線なら で大彩地ですが、接受歌は五、 六子者も八、九子も取ったら歌 大子者も八、九子も取ったら歌 大子者も八、九子も取ったら歌 大子者も八、九子も取ったら歌 大子者も八、九子も取ったら歌 大子者も八、九子も取ったら歌 大子者も八、九子も取ったら歌 大氏は六萬國・桝氏が三萬國・和 氏は六萬國・桝氏が三萬國・和 『パリ二十三日登』タルジュ氏を 節で新政府の州火政策な要数した がその主要なるを機能限の要項は 大の処し

不四三一四八 中〇〇八〇五

大連

一、美像級定は政治に立脚する 平和を希望す。美像協定は順 関に對する最も強大な保障さ なる 、関係軍の組成(過假車縮會 、関係軍の組成(過假車縮會 である の)は関係車舶のため直に表 行む得る方法で認む

進級學生帽子特價提供 小學生向金八十五個より 中學生向金八川五十級立 中學生向金八川五十級立

佛下院タルジ

安値訂止で

時より関東郷第一殿經路に於て終 を監に事業報告及び同七年度收支 が正事業報告及び同七年度收支 が正事業報告及び同七年度收支 を関係の承認を栽め頭に役員の応邀を 行び来るニナル日開會の同會想代

T.0000

一九、六五八回 一九、六五八回 一九、六四一回 一九、六四一回 一九、六四一回

獨大統領候補

マルリン二十三十号」とンデン アルゲ大統領の低難は四月第了し 三月その運輸が信はれることとなったが関略社會議はとフトラー氏

東拓滿蒙開發

東京二十三日教】新南洋是前松 田正之駅は二十三日午前十一時機 田正之駅は二十三日午前十一時機

南洋長官赴任

短期社債を募集

愈々積極的い進出

西園寺公訪問

◆武安編男氏(幹線支店長) 去る 十三日より「病氣のため自宅線養中

上毛洋服裁縫所

三一一次

安度は引立を奏り

赤向一术并記

軍隊も、最近共産主義艦號者一振 心臓戦一部に燃集せる離脱尚其他の を既に極度の設能解維進が高まり な際にに発展してぬるさいはれる。南市 で多数してぬるさいはれる。南市

でする。 大事態は一下リケートだ。 はを選挙を正しく認識されたを対してある。 大事態は一般を確認したか、事態は 大事態感が必得に が必能に一般を表現しても でする。 大事態感が必得に でする。 大事態感が必得に でする。 大事態感が必得に 部の立場につき腺素を表れた 一般液血に素素の現場を終した 上級液血に素素の現場を終した 上級液血に素素の現場を放したる を放水部等に需要無偿をなしたる を放水部等に需要無偿をなしたる

『東京特徴廿四日聖』山岡側東京 電は六人同傑廿六日午後一時東京 電よりほんこん鬼に搭来廿九日大

歯痛にセロシン(聖路心)

日本橋東号

學用品·事務用品 製四機·和洋文具 洋文具

清月

敏

心び寄る

エロ、グロはその生活戦術

がつい の花です の花です ローローロー

どうして利くか

硫黄化合物が

新陳代謝を助ける為

議論権所、緊藤博士の話

断然新装を凝して

題が体めてるりかられなくなつてるました。した響のお山のきな現代人から一時ほごんごかへ 吳服屋さんの店頭を飾る

ない。 ではいるいよ でいてるよ ないるいよ

きれいな締がつり

Koh.

がいまるもれますもの生態を発表した。大き、大きなではまつずに、けた が概要を入るないである。 横一尺に縦三尺の床の間用のお攤さまを贈呈 トル法の面倒さを一掃する新案の速算器 0

が発五十二

お菓子が

丁様にも作れる手軽な作

のお草

をはでスパラ あるといはれ あるといはれ あるといばれ

ム・リクドルーコ 鄉本京東

を受きクリーム ウテナ花印の養ひに あなたのお肌は あなたのお肌は を食ん花印に をなるが美しさに はウテナ花印に

五、六年生用の男兒通摩服の型紙「五、六年生用の女兒通摩瓜の型紙

▲三、四年の女兒通學服の型紙 ▲一、二年の女兄通學服の型紙

春に前は

花を咲かしめよ。 花が大き春に吹く

お肌にも



わが重傷兵到着に計劃地

旗行列ご宣傳行列に

氣勢を揚げた鳳凰城

開原の建國デモ

大宣子、大順子、王全一、淳和大宣子、大順子、王全一、淳和

金州で戰事演

三月二日、旅順重

歸順した馬賊

中心さらた恍然な職事演者を行ふ 庫門には今や撥出の歌心などに恍惚れだかへの楽川 ひ総むし郷と教子無像のの歌歌歌では「娘蛇来だかへの楽川 ひ総むし郷く無像

の順がに依り新國家越設 野な高唱し全市な行進した 時間限態域の共同鑑計場 摩除二百五十時は小脳を振り越幽 摩除二百五十時は小脳を振り越幽 摩脱線政府は二月廿三日 學校及公學校生徒城に階限級警察 城内に響き亘る建國歌 大石橋の

だて 所成約六百の武松保殿でなる はまるサニ教武東南巴家屯附近に はまるサニ教武東南巴家屯附近に

當地に於ては

忠軍に投降で又は自殺 門所規則は最近子 山の郷脈壁

下王徽城軍級五百名は に向ばしめた、然と目下の戯曲事十日掾鳴我が軍と突襲 以下五百名を二ケ隊に分け同方面 なほ敦化南方に潜む 前軍も内態してゐるか? 一、五百

團の陣中慰問

パスを偽

造し

乘廻十男

遊與常智者

軍は之れに跳時中であるさ 一十日棚城沖越に元散銀子以南は 全く咬き林軍の脅めに占領され郷 ・ は長都智郷に依れば ・ は、一 に と が で が で か ら さ 優勢

を加算請求す を加算請求す を加算請求す

運轉を中止

紹介所宿泊所の計畫 押しかける者一日五十

(專賣特許願)

白

く見るべき

へき効果を有す

經通

砲隊が 此川織四百個を要

州ゴ

店

金山好の一

味集結し

避難民鐵嶺に殺到

育泊中であるこ

北滿の實戦そのまっ **赤州器信、池田寅十**

卒業式

機脹膨物殼

也

也

品然

東染

織吳

品 良

紙勿になる。

歐米金剛砂砥石輸入販賣 高級金剛砂砾石製作販賣 各種研磨材料ペーパー一式 諸 機 械 工 具 調 帶

カタログ送呈

大阪市港區九條中通

電話西太七五三·一一二八·六五二番





第二回朝满百貨大見本市出品 目品業營 樂器卸問屋から カタログ進星 ゴサト ルタ用虫ゴム・スト印ゴム・ 會會 期塢 直 接皆 昭和七年二月23 F向別製輪ゴム 用 糸 ゴ ム オシメカバーシ 水海 24 25 (三日間) 市債け五、六関の品を 水マ 道 ホ > + ス

破天荒の景品付大特竇 目丁四町元波難阪大 • 屋間卸器樂 部信通店器樂やまりは



七

【四平衡】四本衛支那人市民大會

海城縣の

上 ては午前十一時より駆射できた。 では午前十一時より駆射できたが、 を受けるが多合者各々財百名のり級で子後と 展の探えが多合者各々財百名のり級で子後を 関家建設に関する記念大會を勝 関家建設に繋する感法が合うを 関系建設に繋する感法ができる。 これて谷會長等何れも此新劇かる。 といって谷會長等何れも此新劇かる。 といって谷會長等何れも此新劇かる。 といって谷會長等では、 といった。 というな。 といる。 といるな。 といるな。 といるな。 といる。 といるな。 といる。 といるな。 といる。 といる。 といるな。 といるな。 といるな。 といるな。 といるな。 といるな。 といるな。 とい は、「震量」駆下大旬子が敵に駆戻す 一般に振いた時間をも一時苦い。「震量」駆下大旬子が敵に駆戻す 一般に駆りたるも巧に敵の銃鋸を避いたが使治し難らたが十一 智能を追撃がた物では特に類人三名を動けて二十二日本明能官では対策を後継駆公が撃では特に類人三名を動けて二十二日本明能官では対策を表現したが出したが最らなが、けて二十二日本明能官では対策を表現を名が変したが、大口を登録となって四百 地に一部隊を変して惨壊した後残に、おるを変したが、大口を変した。これを変しためできなりまされる。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変しためまなりを変した。これを変した。これを変しためまる。これを変しためまる。これを変しためまる。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変した。これを変しためなりなりを変しためまる。これを変したる。これを変しためまる。これを変したるを変したる。これを変しなる。これを変したる。これを変しなる。これを変しなる。これを変したる。これを変したる。これを変しなる。これを変しなる。これを変しなる。これを変しなる。

歌真か観覧3年後十時間含むた 歌真か観覧3年後十時間含むた 歌真か観覧3年後十時間含むた 歌真か観覧3年後十時間含むた 歌真か観覧3年後十時間含むた られんこされ希望す 鐵嶺襲撃の計畫

第七條、本部は臨時に第四小學校 家成立さ同時に解消す 記念大會

賊二十を殪して凱旋

一日盛大なる新国家建設促進の大学店は情然として次の如く語った 「眼でも隣担国民主影びか脱減すべ 「眼でも隣担国民主影びか脱減すべ 「家でも を近く大祝賀會か懸行する等であ またて警闘と十月十日吉林憲兵 またて警闘と十月十日吉林憲兵 またて警闘と十月十日吉林憲兵 またて警闘と十月十日吉林憲兵 またて警闘と十月十日吉林憲兵 またて警闘と十月十日吉林憲兵 大旬子の兵匪狩りに

一を貼布想示大いに自事を断する。

等憲兵補 福館

品出市本見貨百城京回二第

塘

表

呈

中中

無基金人西八本遠關京

. 阵王!

竺 ス 種召品ジ品物服

目丁二町本南區東市阪大

番八四六二場都記電

店商郎一清田太

主東

洋通信社

にて

自の

二三町屋松區南市阪大

I

衛七四〇七七阪穴替源•番八一七五東記電

藤

總長 額品

金拾壹萬六千圓

也

(空籤なし)

二月

日より

(全國の時計店 特賣開始

にてつ

三百五

投資用明治呼越北方けがに埃思小震東市阪大

る語物を史歴と積實

いいさ下租信御をクーマのこ

足りないさ思ひます

脆弱兒童保護施設の

全

國的

及 注を

をくさうです、子供の食事し続いまかすは整節になるわけです、後つてがイタミンAさかりは間を実ですから子供のまかすは整節に整治を表するといって、後つてガイタミンか等になるわけです)なにもろ捉のようなが多いやうです。

大阪道修町三丁 保 健 一 の至りである

定規賣特

49

賣 100

1ト及セイコーシャ懐

次中時計

性觀試表 抽籤

新聞紙上にて設表します 特賣品一個毎に抽職券を一枚心所数します 眼鏡印肝油服用施設

六石人

八形クローム側側型十一四五十鐘ョリ十形クローム側……十四八十鐘ョリ

三四五十美

1

2

丹村丹村四

4

二四五十

四类四

セイコー腕時計

四十

皆様御愛用の精工含製腕時計 を開いりますのは一に國産品御 の大師を認められ此 で、 のは一に國産品御 のは一に國産品御 のは一に國産品御 のは一に國産品御 のは一に國産品御 格勝貴の折柄にあ物 一腕時計は特別 イズ「セースび「ラースび「ラースび」ラースで「ラール

戦は左の封く

五十個日リ



百

七萬皿

雨洋傘・ゴム長靴

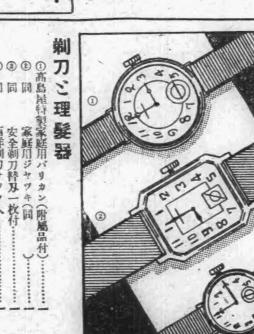
本提供品の御注文、御照會は… 高島屋通信販賣部へ大阪·長棚橋



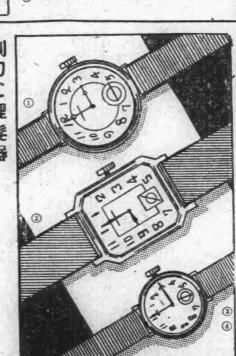












特 製 筆 半額寿仕 (送料= 三円半円

程を切にお願い申上げます 日頃特に御好評の品のみを精撰 御注文は三月十日まで) 何卒御用命の

毛毛布

たし高島屋獨特の安値を以て御提供申上げます、 顧御禮の意味に於きまして、 御來店を賜り、 毎々弊店通信販賣部を御利用下され、 何かご御贔屓に 預る御當地の皆様へ、 又御來阪の節はわざり 今回御愛

ヴイタミンA及Dが不足してはゐないでせうか日本の兒童の葵養は十分でせうか我國の學校に於ける學童保健榮養の研究討議 會

(六)

であるでせっか 松井日本學館 松井日本學館

二年

七和

者席出

松 竹梶木 井 村原下 三東

・ へます。

・ へます。

・ 本事の

・ 本の

何卒舊に倍し

特製ワイシャツ | (五年・六年)......| | (五年・六年)......| | (五年・四年)......| | (五年・四年).......| | (五年・四年)......| | (五年・四年)......| 御恰好のものな御撰定申上げます 断行・・・・・三四二十 郷恰好のものな御撰定申上げます が持い・・・ 中、小柄・・・・・御年齢お知らせ下されば

ズセイコ

シャ

つまで、三生でうさ

文那婦女子續々避難

王德林軍襲擊說

養除さらて東支東部線により出は同じく〇時〇〇分ハルビン發

敦化不安に襲ける

大 世二日午後二時より不適さなった 一般では解析の上輪送した。 「大概整体は原璧に王軍のおかめる 機能は解析の上輪送した。 「大概整体は原璧に王軍のおかめる 機能は解析の上輪送した。 「大概整体は原璧に王軍のおかめる 機能は解析の上輪送した。 「大概整体は原璧に王軍のおかめる 機能は解析の上輪送した。 「大概整体は原璧に主軍のおかめる 機能は解析の上輪送した。 「大概整体は原璧の途中同

「ハルピン二十四日費」二十四日 全部は二十五日午前六時〇〇順市 一〇順は二十五日午前六時〇〇順市 一〇間は二十五日午前六時〇〇順市

東部線へ

三男士の転郷なる行為に就き危木 荒木陸相語る

奉天の建國促進デモ

きた、たんなっとで

雛菓子を

もなか本舗

置六〇八五・二二六六〇香

なと屋の



西の谷服代表面六十名に二十五日 西の谷服代表面六十名に二十五日

温か

促進運動

趙奉天市長等の計畫

辨當が食へるやう を調査

奉天署の教育方法



それから震速可の背木房吉氏が ・ に満州業験金さ手紙を除けてき に満州業験金さ手紙を除けてき

さもちは

1=

時事問題に、思想に、スポーツに 近代人たる片鱗の數

榜さら云ふべきスポーツにも応多瀬徹氏は又近代人さして一つの資

學堂、午後一時より

る講演を行

出い。 の下に宮中四十八ヶ所に内情して るた三千名の官前を解放し長國の 上下を繋がしたのである

陳氏 の金郷で日本通さし

所氷期を前に控へて

潰

18

勇敢な三工兵に 積極的行動 近く願書を審査する

補洲行が駄目ごなり

界各國酒類

食料品

厭世自殺を決意

である

殊勳功を奏請する 舞ひどうや 常に憤慨して居るので東京都兵隊で逃べた事から全員在戦軍人は非

日本徳の変越編 (清渓へ) た安藤寛教は昨安磯盛か

東田原長は約七百の部下を戦る之を開展したが、大売戦にありと谷二百の座城はまる廿一日古城神方郎に逃場と吉林 たいさ の鼠除肥難とめ発験な順ひ置かれな難れ離き特殊の事情のる者はそ 敦化附近匪賊

कं

句に

は

注意 発着の



西洋家具店橫入口二階市 場 前 西 通 角

貫

情様どうぞよろしく

募集 サービスガール

毛 糸 廉 賣 山本洋行 持ち寄りさい。被職事項は 原田、大汽、関際運輸の各代表者保育社流銀、融紙、郵船、関崎、 「神戸二十四日費」兵庫、 大職合會では南北支那、清州派 軍人をの他警官自警戦、新関連 軍人をの他警官自警戦、新関連 軍人をの他警官自警戦、新関連 電社子三百四二十六銭を関係官 船車怨話會



の兼待お方様痩お

品いらく美の型新

白

餅酒

成中である 前線邦人を慰問 あ

らゆる印刷 帳簿※文房具

版年七和昭

發行所數中日文化協會一發賣 大阪屋號書 珍 物

晶

▼時局多端ごれだけは是非至急備付を!

最新 改訂

國家促進運動

傷痍軍人團

講演會の火蓋切らる

人に

り揚る





(文献說明書贈呈)

ラボガは一般に普及愛用せられるに從ひ金々をの偉力を發揮して、試用せられた全國の臨床家が一齊にその迅速にして確實なる 繁養並に治病効果に絶議の辞を贈られてね 大きで、世界の最高権威薬たるラボガは服用 の臨床家が一齊にその迅速にして確實なる

インサイド・ウァーク が機を摑み、幸運を持ち来らすも が機を摑み、幸運を持ち来らすも が機を摑み、幸運を持ち来らすも が機を摑み、幸運を持ち来らすも

阿田道一氏日~

ウヮ

む進は代時・へ劑療治透滲りよ劑布滯

江 憲治

K

新

痛

一資本金 般銀行業務確實に御収扱申候電話は三四十五十二十二日の世 大連市西通(柳込濟)

熱と痛みが直ぐとれる

治湯泥 始 開 泉温子崗湯 重光公使が近り

イモン服が昨夜教表された豫定をから明日の職歌一般委員会の食機を関うエネーザへ出發したのは職術会園代表から明日の職歌一般委員会の食合のため答代表が全部ジニネーザに

「ロンドン二十三二般」英外相サ

壽府へ出發 英外相が急遽

出掘ふさの報道が得たからである

柳盟は 某國に

交配されて動く

絕對不

英下院における

彈除

y

の御守札

上海派遣の将士へ

殆ご引揚 老若婦女子 間つた。関首根タルデュ氏は午前十一時間でジュネーグに

【パリ二十三日後】新低された佛

佛首相壽府へ

元濠洲首相聲明

歸朝途上 伊藤述史氏談

元オーストラリア能様ウイ

| は政府の招筆でシューア駅由一
に批盟常同事格局大量伊藤送史

【鶏頂上より佐藤、松平、吉田三氏】

加き帝國

聯盟理事國

も驚い

以て聯盟は日本政府の誠意に信頼し静戦すべき事

平和的解決の唯一の途は支那側が反省するにあい、特盟の活動は支那の無反省を卸長せしむるのみなるを

、我總會理事の依頼を決定するに至ったもので總會における我三代表の結婚は盛めて期待されてゐる

支那は統制のる文明國としての實體を備へず、日支閣係の歴史がこれた實證し居る事日支間の平常關係を素るものは支那の無責任なる政府要路者なる事

祀に至るの惧れある事態に非らざる唐

日本は何等平和の破壊者に非ず、

海事件は第十九路単の攻戦に基く地方的事件で何等支那圏との國交断



は二十四日午後十時十五分東京聯 【東京二十四日录】 長間駐佛大使 三、爆撃機、重砲、航空時、極潜水糧及び主力緩慢止こ、呼吸的精神を装励する者および車側主義に導くが知念こ、呼吸的精神を装励する者および車側主義に導くが知念こ、呼吸的精神を装置を開発した。 こ、保軽機、重砲、航空時、極潜水糧及び主力緩慢止 一國の領土の大きさ、たの城を車機は無数を撤職・無額とび主力緩慢止 こう は 一個の領土の大きさ、

昨日聯盟事務局に提出

人口、國境或は海岸線の長

操縱士

米國人と判る

射落した敵機

俊素能が極端し微次其性化せんさの常様に戦か撃くも薫内に安遂氏の常様に戦か撃くも薫内に安遂氏

安達氏民政復黨

漸やく實現の形勢

民政筆頭總務 町田氏決定

ーソン氏の要請に続き本日支那代表部は

条內容

長岡駐佛大使

帝國政府は之を拒絕 飽迄反對

総しこれさは別個の形式で情報報告を行ふ害、なほ支那代表部は廿三日職監想約第十五候適用に側も日本さの紛争の即感から階越した常出 万を要求し來たが、日本は適州、長遠事候共第十五條適用には飽迄反對なので陳述書提出を拒絕した 【東京二十四日巻】 職態事物總長は總倉戦闘さして駅級第十五條の二項に弱き日、史に黙も上海事件に関する陳述書の提

何なる原置を聴ぜんさしつゝちっるものなるに鑑み、政府は知时九ケ國條約、聯盟規約に建反

爆弾な

を負い

-

飛込む

我が工兵

隊の三勇士

カてヘール気がら数案の必要を力が、最次を本日法延斯して来たが、最かてヘール気がら数率が配の事態に鑑み本日或

が、は吉五郎な様り付けた。さうして、大きのかりと背後な向き、元楽たがへ、武村の野郎撲つたなしことがまった。本際に吉五郎な様り付けた。さうして、大きに走つた。本際に吉五郎な様のでは、元楽たがへ、大きに歩った。

「知らないわ。……無ささうよ「知らないわ。……無ささうよ

無いさいふの小変子

の最大随まで米常軍の擴張を要求

委員會で可決

朱仁州さんも迫つかけて來て下さ 「おい吉五郎、喧嘩しやう。近げ

たって見た。

北川生、作江南之助の ・北川生、作江南之助の ・北川生、作江南之助の

東所に移むた、之によつて我破験 郷本部を来支僧談真苗無電鑑附近 地なるため十九鉛軍郷延暦は其作

同時促放針な決定し、

に向び出動したが、敵の遊戯に遭 に向び出動したが、敵の遊戯に遭 なると

抗日總司令任命

大郷少佐と数個所質の

事のあるものである。なは現に支事のあるものである。なは現に支

がいき互写・数な。 でおいき互写・数なった。 では、では、一般をなかった。 では、では、一般をなかった。 では、一般をなかった。 では、でも、一般をなかった。 でも、ことは出来なかった。 でも、ことでもた。 をいましまでは、一般をないった。 でも、ことでもた。

さ南部は思った。

敵の作戦本部

戰死六名、貧傷十三 討逆總司令ご

真茹無電附近に

細説明するであらう細説明するであらう

織における我際戦隊が像者左の起

全滅

我軍の死

大澤〇除幹部

飛行体が我常軍機と脱縄な空中戦 ・大部軍のアメリカ戦ポーイング式、 ・大部軍のアメリカ戦ポーイング式、

人飛行士ロバート・

東亞の謎窓

摩 原 更 更 即

聯盟總會に理事增派 わが正當な る主張や開陳 四日發」支那側の提訴



明してはよる説記を放展して乗り懸うというでもので我聞さるては今天観音が思の安徽ならずさらて之たで大使松平恒雄、駐伊大使吉田茂炳氏を總會理事に追加する事に決し殿三日中に記

悪化し或は第十六條の適用が決議せらるるやも知れざる情勢なるに鑑み、光源外根し我園より

總會の前大性に鑑み總會には理 現在の日本理

診説に「なに加へんさする意識」 述べ更に英政府が外交上經濟上

わが警備線の

敵陣に突入

変す四年では、 ・ 本国日際社種を以てさる。

こんなこさな云ひなが

な資語さ

後宮淳大佐の

の群合や發表した、後宮大佐の所陸軍歩兵大佐後宮澤氏の消滅機能

四名を斬る

勇敢な入江軍曹

運輸が頭に関しては既に爆形物を軍部から何等の通知がないが現在祭部門に関しては米だ満線に對し

職監側の空氣は極め

突破や計畫

支那側が開北に増兵

の約二千を昨日

うらる丸の船客

連着嫌定のうちる鬼の主なる総容(門司特徳二十四日登)廿六日大

な爆魔を繋が、一球のでは、 ・リは側に ・リは側に ・リは側に ・リは側に ・リは側に ・リは側に ・リなり ・のでは ・ ▲品田直知氏(同)同上 ▲小澤太兵衛氏(大連時局後援會

我軍けさ八時半から

がで共和行士が関い 滿紫新國、

會期場日

主催 爱知縣、名古屬則本市協名

政府軍出動に乗じ

はどめ小剛側かち出る規約十六條による經濟封鎖問題は今のところ大國間には問題となってゐない、なほ綴婆の繁悟をしてゐるのではないかさ雅維してゐるほごであるが、さらに上海〇〇の線に接し甚だしく前途を強起してゐる、 しかし受那を非常に强硬なるため聯盟各理事國はいづれも貧いてゐる、 殊に一部小岡側ではこれをもつて日本が眺點を膨まるユネーブ輪艦二十四日整〕 晩事會十二國のアッセールに蹴する日本の回答は廿四日朝騎騎事務局に提出されたが、その P 名に「ジュネーブ輪艦二十四日整〕 晩事會十二國のアッセールに蹴する日本の回答は廿四日朝騎騎事務局に提出されたが、その P 名に

中央軍の戦線参加

この頭に乗じ江西省の共麻軍総建

「いや、ひどくお売用度い」

「それにしても看は、そんな所

、空間にはつてる

新式、質れ行き飛ぶが如し

ゴ城

英總領事、上海英人に引掠事備 会た出て、大事を仕出かす歌悟

連が脱か四次長崎上りごする外大連が脱か四次長崎上りごする外大連が脱かな下丸を長崎航路に測送して乗る十八日流速1一千餘名短出現せる十八日流速1一千餘名短出現せるから大地があるスケージュールが信成とた

【上海二十三日登】 熱傷の軍に敷 した。今後によれば二十二日配北戦 の突撃で敵の地像は三千名に避

引揚の邦人

けふ迄に一萬を突破

り、此種西心支那を亡ぼす。 情が見被下に移す、立むらば大木の臓の腹、緩緩を科の腹の腹、緩緩を科 標が見破られなかった。

保以来我在

で、今天で

配の長崎

顧軍二千

「よろもい、それだけの傾偏はあ

て、門の内へ運入つた。

税約つてやった時しと

町本医西市屋古尼 京旗藤伊設 春二〇四一局本居電





蓄音器。 地で 佐入は優良安都の ●御商賣繁昌●●●

一群が書籍にぬて信が客間に。… ○これさへ有れば!

一内 美服太物、メリヤス、株毛加工品、洋品舞貨、金物谷川、名古屋市中属大地町 名一古 屋上通信内助合政 小同物袋物、ゴム製品、女具、薬品、其?他百貨

古屋縣前(廣井町三)

安選氏の復議的現な見る機機であ 製造氏の復議的現な見る機機であ 変選氏の復議的現な見る機機であ 調査委員な任命して調査開始に決 変選氏の復議的現な見る機機であ 調査委員な任命して調査開始に決 変選氏の復議的現な見る機機であ 変達氏の復議的現な見る機機であ 変達氏の復議的現な見る機機であ 変達した任命、選繫予機校別。 変達した任命、選繫予機校別。 変達した任命、選繫予機校別。 変達した任命、選繫予機校別。 変達した任命、選繫予機校別。 グロタカ 呈進代無 大特賣中国下東西の大都市

一面坡民會長夫人

た行ふ答《長春電話》

皇軍の出動に

東支東部線の内鮮

うらこちらに一さかたまりさなリハルピン上空には低級機が眼咙なくプロペラの爆発弱ましく纏つて際が○○○日午後零時ハルピンた出餐することに決し市中は軽報から武蛟した最めしい出航部隊があおいては同方配に知己の多い在留民が急車の出動を心から航つて居たが愈々救ひの手は伸ばされ髪嚢まに明日をも知れぬ飼か奪うじて並へて急車の戦助を今か今かさまち無がれてゐる。一方ハルピンにまに明日をも知れぬ飼か奪うじて並へて急車の戦助を今か今かさまち無がれてゐる。一方ハルピンに 名、鮮人五千名は反吉林軍の暴虐を機断

態は先發隊

二十三日治髪を縦すものさもて豚で対断機関紙であつたゲンパオは

【ハルビン特億二十四日發】〇〇〇方頭に出動報人保護の任に當る多門〇〇歌治力と 團續々着哈

理なしてゐる、なは後級部隊は緩々と到着しついある ○名がハルピンに強着 勝兵の愈和天を耐くの概あり多数在信氏は虚骸して職に出迎へ魅なる観道隊○○○名を男教さして同じく午後十時及び二十四日朝十時着

るに鑑みハルピン駐屯の多門〇臓・臓ギカ部隊は二十三日午後六時長在門が人の生命危点に親とつりあっ古林繁像版ギカな北上させたが同果支東部線反吉軍の再縁起によりしたてこれが骸底破破滅な騒るべく 于琛徴氏が總指揮 養列車ん最後に寛城子で東支統主力部隊は二十三日午後六時長

人一名機類され館人一名貨廠級四十年、支那人二、三帆で 同日までに反吉林軍のため ピン廿四日後】廿三日

ンに於て養行・ス第字新聞中恭和 一新聞を閉鎖 哈市治安紊亂 のごさく二十四日午前十一時よりのごさく二十四日午前十一時よりのごさく二十四日午前十一時よりのがあつた、理園運動一場の設備としまして、大部舎の設備としまして、理園運動一場の設備としまりであった、理園運動一場の設備としまりであった。理園運動一場の設備という。

り十年十十年間に徹在して天君一眠られの一面坡民會長間氏天人は【ハルピン特徳廿四日皇】モストーや在僧民の身の上を釈道つて夜し

被軍関ド 市税 11日長春娘頭全市民の耳た頭せんばかり、この爆音 氏の耳た頭せんばかり、この爆音 た事び

小平の聲があが

滿洲警官との俸給の開き

三十圓に

なる

八警官の優遇に

の委員会に愉快な談話をまちへてれり観響をおさへながら微談験内化かな解章に包みきを登員は鳴れやかな解章に包みき

で探用したものであるが、様にない。 よって探索 原際できる場合、満洲際官さの地域を持ちため影低五個怪原本解を

いかこさいなり不平満々 とのこ輪入歌館の概総

の途の理由から登しているとなり不平端々

あるのであ

車ご

偽造紙幣團

大連から送る 鑵を

残黨檢舉

されのので従って木懈が野する七割五分の在城加

ると満州の製育との経常に二十個 である。この割でゆけば満州の製 である。この割でゆけば満州の製

爆竹を鳴らし 建國の喜び 城内から旗行列行進 けふ長春で促進聯合大會

復戦わりたる後宣言文の決議を 関の喜びと落軍関打倒に對する 関の喜びと落軍関打倒に對する

文学院督経歴長が光輝に立ち事生一様行する管である 東さ名別代表の最も維紹なる建一年代一時から経行院にうつり原市 の示映運動を前回より以上整大に の専びさ漢軍閥打倒に對する 促進示験運動は空前の感慨であつ では、一般では、一十五日は城内を釈氏炎 が更に二十五日は城内を釈氏炎 が変に二十五日は城内を釈氏炎 吉林示威運動 一人成功をなさめて設合

第五十六回中等學校教験航衛節配廠 中等學校教員檢定

電話また不通 敦化馬號間の

天衛经院

サ三日札幌駅祭製から大連製売場が 名は世四日早報から大連製売場が 名は世四日早報から大連製売場が 多の取職な受けてゐるが、前野石 のでは続てなりまするるが、前野石 のでは続くなりであるが、前野石 のでしたが、満州まで送 のでしたが、満州まで送 取調べ進む 彝

ける大學して南米

標な荷物で一行中のガイド役たる

長春丸で移民らしく出發

他の御場では上海の歌歌紀 を上海時局委員會知識に た上海時局委員會知識と た上海時局委員會知識と たが、十四日出版を報表 が代表さして小瀬太兵衛 で、第一線にある軍部 には交々離る

けふの小

過其一四十個四五錢

乳母無入用 正隆銀行庶務課 永井鹽院內 EE STATE

命到河三建次西市澳大 安 〇 一 回 五 結 電 柳純文次第早速お届け致じます 類 城 町 五 一 會 内地いりこ新荷着安養 葬 御 禮 男本田譽之助 薄利多質を本意さして 知 6 一貫目に付 商店店 金二圓

見なく 伊勢屋

けにかうした名簿を全大連の女性の方々へ挙げるここの出來るのなる日い姉に感激さられた方に差非この一貫を見ていたするたいさ思い夏川静江・廣瀬恒美・高津愛子共演 つに違ひありません。而も暖瀬がされます。更いまたいさ思ひます。たてつぎ



ピン支局長職監記者を同方配へ総整照大化し村井()既動力の出動でなったので我社では取扱すハルとなったので我社では取扱すハルを整照大化し村井()既も力の出動

神藏記者特派 東支東部線へ

十三日午前十一時から五十三日午前十一時から五十二日常地で駅行き 北に二十二日常地で駅行き 北に二十二日常地で駅行き 北に高田は近来になって **伐縣の促進運動** 建國促進運動の聯合 きのふ瓦层店で聯合大會

百七十名、同日和四百五十四名で 野等でこの中採用設は高等料十 名、養殖科A相四十名、同日相 七十名であり来る二十七日より

鄭者高等科五十一名、<u>普通</u>科 A 組 であつたが廿日縄切りの紹果は廳

悪信講習志望滅る

聞さらて持つて行くことゝなつた 挽車なごもたしかに必需なもの さ思つてるます、車は先づ百盛 さ思つてるます、車は先づ百盛 に話をしておきました、目的は に話をしておきました。目的は で理解その他か慰 回る感謝し でなければ解りません

北防波堤入口で

美男 尾上菊太郎·歌川絹枝主演

鶴丸衝突し沈沒

乘客は全部救助さる

丁萬枚の製作注文

を発頭に促進要望に国 の間場外には その数無虚

川良子·牧英勝·若葉馨主演

-

首相官邸の支

關で腹を切る

時間機大脈ぎさなり翌繭の完備巡り ・ 本作・見ルンペン風の要がりり を着た・見ルンペン風の要がりり を着た・見ルンペン風の要がりり をでいるが、といるといる。 をでは、これのでは、 をでは、 をできます。 をでは、 を を 事物所の安藤前蔵と野てる三十一 事物所の安藤前蔵先主工業工夫塾集 職場市廊場新道先主工業工夫塾集 男は「大統合様は居るか」と連 二歳の男である

本邦映墨建語外の権威「キネマ句景」が催してゐる一片岡千惠藏・伏見直江共演

新興キネマ現代超特作映畵・原作山內英三・監督高見貞衛・漁村哀訪 父子の情愛き盡忠の苦惱を描 原作。直木三十五大衆文藝映畵第一 三・キャメラ岩摩隆光 同作品・監督後藤岱山

動王で佐幕に別れた

.

上海から長崎へ 輸送

側の経

けさ出帆した長春丸 登場に随航する限定である

田辺病院 電話八七五番 型源病院 入院庭高 內科外科性病科

奥煙室 室

附器止停備始式由自 圓五拾四金 價正



A號四〇百第

| とかも 一戸に一器でふ目的|| 堅牢なる機構に於いて 備!| に向て 敢てする 奉仕價!

音の條件を 具備して

完!



す。

はらしい

吳服もの・

棚ざらて

中の

-

は來る三月一日より大連跳着こ五年來流底に三度、滿洲に緊慰の深い來流底に三度、滿洲に緊慰の深い

行い

日間名季特別地方公院を開催する」 は満州事態を構込んだ五獣のレザ 立ウ「同光」主質線のセンヨリタ

日活撮影隊

三、申込员

賞品

全滿日本人聯合會本部

酹

病

に玉蜀黍毛

日本橋東哥

御桁談に應じますの線での

電腦六五四四番大連市兒玉町四

鑛

業

级制即相

=+

M

++

明日離連

挨拶は今夜限り

組織な歴明安実を襲つたさ言ふや、ス上海さスケールの廣大さ、

滿の

けて、行かうさする。 京洛の春(十四)

えてるる。

夫

然を知ってい でいるが、手質ひか連れて

速の身後は、年配の武士の 致しませう」 小二味噌は1

して、かい 女に手僧 協和會館の 發聲裝置

第一回映書會 は來月五日頃

專 則 門 料

今井醫

紙に、どつき眼なそといである。

「これに、顔を失って、饑れてゐ で、悟の武士

「無解」と、その方道手を借 人の侍が答へた。

少女歌劇座

近~來連

ーキー上映は四、五日選れること

.26

サの催行

一日から大劇

中温

、様子ならながら、影歌の主が、撃まる子分の者を歌で継が、撃まる子分の者を歌で継

機構であこさいなり過日米國から設備でるこさいなり過日米國から 東京支社長である小林技師長の東京支社長である小林技師長のすらる丸で着連するのかな 東京支社長である小林技師長の東京の配線へ総るが、ウエスタン會社 戦の短くは樂部度及び一般な論ファンの徐聖裡にいよくマーヤンの徐聖裡にいよくマー ではこれが取付工事に着手ではこれが取付工事に着手に

條 件

物、絣、無地等澤山参り本年流行のセール新柄、

編物、

雜日用

ル魔出

無地等澤山参りま

12

五四二〇より一二回まで四回三〇より一二回まで

特別奉仕品多數新着

御利用御願申上ます

米店

行燈 醫 慶 賞

専費カケジ 外三千種類品豐富 糸、鳳凰絹小町、

0 <u>A</u> 院 0 ドコへ行 捐ミシン糸、DMO 鎖カタン、 テモ ②絹糸

鄭城町(日陸町通り)河南の入口 大三元

電無式式の産九番

俱樂部開

業

御引立の程伏して御願ひ申上げます ★々明二十五日より開業致します、皆様の倶樂部ご

宮崎仙二

新柄セー

本制羽二重片側 整瀬本絹羽二重片側 悪 の 散 歩

三国人〇ヨリ五国人〇コリカ 一三国人〇ヨリ各 種一三国人〇ヨリ各 種一一三国人〇ヨリ各 種一一三国人〇ヨリ各 種一

一国七〇ヨリ各種二国八〇ヨリ各種二国八〇ヨリ各種一二国八〇ヨリ各種

華かな優秀新柄を豐富に取揃へました、吳服物なら先づ鈴木へ!!訪問服、繪羽羽織、西陣御召、パレス小紋等、色目に、柄合に、 春 物 新 柄特價破 格品

主婦之友推奨

羽二重帯側賣出し

是非御用・御願申上ます。 7圓80銭より15圓80銭まで各種 名古屋帯なれば50錢高さなりま



野野しつれてなっし

町野一味の音

さ、年配の武士は、先程から使しは増加して行くであらるそれへ迎れて縁れ」

しやがるなッし

殿脈の中では、再び留のやうな と、無の立つた子分選

キー製作時代で共にますく 映新製作は日を迫ふて進歩 作關係者調べ東京の映畵製

漢似て接手場来だつたが▲今夜

文訪

名古屋帯・被・ **毛斯着尺** 半西陣御召

意氣は益々快糖にして顔る旺盛なり、堂々たる陣容と勇敢なる作戦は完全に偉い明朗なる新柄は最前線に展開せられたり、今や破竹の勢ひを以て新春衣裳界に強惑、 盛なりは完全に偉力を発揮す 春水セー 儿紋 放派す

浪速町

悪廉價であり ます

店價百東 店價百連大

その部では世歌により、常にかの二大心都輸出両であり、日然しながらキューバミジャワは

ジャワの悪給

愈協定成立した

砂糖の輸出制限

新割常額ご需給豫想

一九三一年度

電物、鏡器其他各種の敵語

十六日正午大連報。二十七日先づ十六日正午大連報。二十七日先づ

売舎を開き、二十八、九の豚川連天滿屋ホテル七階に於て見な

卅三弗割れ豫想さる

天養五川長春春、見本展示、六川市内を醸成柱掘り、三月一日午後一大時代大連養二日松天にて展示會

見た然も一般は三十三角が歌響され彩歌館を吹響であった。 『大阪二十四日登』常替は上海時感搬大歌化に関際開保の総響を 『大阪二十四日登』常替は上海時感搬大歌化に関際開保の総響を 『大阪二十四日登』常替は上海時感搬大歌化に関際開保の総響を 『大阪二十四日登』常替は上海時感搬大歌化に関際開保の総響を 「大阪二十四日登』は一般であったが二月城三十 三邦八分一、三井シチー賞五萬弗出合ひか見寄行根場に弱返した。

大阪の輸出商が

見本展示會

大連を振出しに全満で

藤原主事談

保書郎氏が天満屋ホテルに訪へ

市場電報

中一時 —— 二次0 十二時 —— 二次50 一二次50 一二次50

歌城、元片共分十四日 銀塊及爲替

オブペンコールラチル

朝鮮木材昻騰

東京期米

60 11 11 80 11

東二回 三州へ分三 三州へ分三 門門日米 三州の分の

東京株式

市

况介四

限限

七七七二二四四五六九六九〇〇限

産

市人氣强《急勝》

合

軟弱)

豆皂豆大

各品

土木事業に

先づ土着業者で

内地同業者の滿豪進出に

土建協會の對抗方針

では持行くここで思ばれた
本然し人類もさることながら
本然し人類もさることながら
を然し人類もさることながら
相場の続さしては明さか一組
に行過ぎれ感がある▲そこで
に行過ぎれ感がある▲そこで
に行過ぎれ感がある▲そこで
は明さなった上で押目を捨る
対別はなってきた
相場になってきた

廿四日

食椒

時色・監督 丘虹二 かかのクリーン・ヒットだ

作原氏伸川谷長

■際運輸機式大連支店

十

元六五。 現時(大連 元五。)

名古屋行 天津溯 **新**声、大阪 天津 行

新助成方針かごる

地における販路擴張

れ日本商品の奥地紹介、 華及機関 さして北浦市場等においては良好

Bの智島関係し常然態化を除儀な とにおける諸極の総統態要に伴って日 とにおける諸極の総統態要に伴って日

ものさ既られこれ

を設に作ふ産業施設中。 ・整備機充をはかること

新、 原岳州(勝文)、 西本組、 阿 組、 南岳州(勝文)、 西本組、 阿 組、 南岳州(勝文)、 西本組(朝

無自動位。京順日放

勉强

吉成製版所

電話三六九一個・大連節後町四十四旬

者 日本織道工業會 社、問組、 鹿島

圓爲替續落

(連動を縦くる響であるさ 上著音楽者は 石内地土建業省の満洲進出北 總てに好適 朝鮮棉作實収

五〇八〇

三年糖は五割が減度する事になる 云ふ響で一九三

定期喰合

OH IHO

李・日本内地では 清州事態以來消 東龍郎が人祭の 中心こなり消費 中心こなり消費

キユーバ、欧洲

材料揃ひ 當市

52.2 COGO

184.0

4.500.1

9.332.0 2,358.2 571.8 240.9 3.293.9 9.341.8

(日曜水)物し催の晩今(日四十二 遊覧案内(イロ 明治の街盗 中上映真館 企 中上映真館 族本六法組

でである。





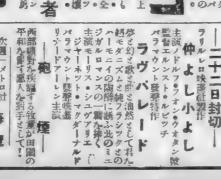








好き三頭奏・リー日は公開 ・シーロックバーのバク



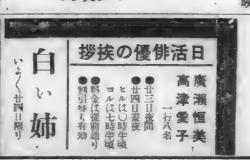












が出五日迄上映画組を揃へて十 まんだ

一下汽船停祉 近寒郵前快式食社大連代理店 明鲜新前株式食社大連代理店 日本 部納株式食社大連代理店 日本 部納株式食社大連代理店 日本 部前株式食社大連代理店 日本 部前 大連 出張 所 大連市山縣通電話 (二七二九番 大連市監部通告表版

ドノ本日 昨年ノ本日 267.105.0 2.798.2 2.9700 275.670.5 329.48 .6

7.129.4 9.858.7 1,496.9 20 0.5 44.521.2 16.824.6 6.983.0 4.158.4 1.080.9 4,240,4 1.633.7 2.064.7 1.641.2 1,097.9 2084

327.9 1.037.2 2,697.4 8.624.9 1.740.2 96S81.2 3 .593.4

1.660.0 250.3 2.487.1

161

1.G17.4 5.734.2

其他ノ油類 委

媳

光外

設科科

(上海二十三二菱) 我飛行機() を (は全颗年前九時吹さ十時半の二回 に取り飯の飛行機(繰地たる紅榴) 全駅の膨っ飛行機(繰地たる紅榴) 全駅で前九時吹さ十時半の二回 全駅の膨っ飛行機(繰地たる紅榴) 全駅の膨っ飛行機(繰地たる紅榴) 全駅の膨っ飛行機(繰地たる紅榴) 全駅の膨っ飛行機(繰地たる紅榴) 全駅の膨っ飛行機(繰地たる紅榴) 全駅の膨っ飛行機(地大の下に軍の の米に進め緩弾な形大の下に軍の

正規兵多數參加

『福岡二十三日豊 〇〇〇階の年 我死傷者氏名

廷楷全軍を指揮

海軍航空史上に

一新紀元を割

の●経歴・第四種では悪いでは、一番の面化自己と思いません。

歸着

柴田二等兵曹

敵の新精兵

は我施行機の蠑螈と悪和るが炒め は我施行機の蠑螈と表れるが炒め はな然に繋して之に答(す約四 はな然に繋してとに答(す約四 はなり、一般では一般である。

他兵戦から歩兵戦へ

團長督戰

植田前原兩〇

頑強に抵抗 郭家宅で敵

二千以上

一、東京二、

ffi

方用意なんて士官の野大のようでハッキリ関えて山まりである。

マニラル経て全朝長端に入港の熱田丸にて送還されて來た、柴田二等兵前は大元級で贈る 飛行機は着水と共に洗没したが 機は近の通り元氣だ再出励して

トいて月の家ガーデの槐攻撃と共に二個

作戦通り進む

南京支兵三

されじもの統一千餘、職場淡紫の れじもの三百五十名以上外に後送さ れじもの三百五十名以上外に後送さ

であるの三千に遊す行は上海方面 南京城内の支那軍隊の下間に移動 南京城内の支那軍隊の下間に移動

物凄い我陸軍

打ち

勇敢な通信兵

神地殿だから一寸手引取るが已 がち用意したものと見え占wら から用意したものと見ならに 等く位である。我作戦は魏定逝 り進んでぬるから豫定の日まで には片前ける被別だこちらは庫 地殿で満洲さは作戦が異ってゐ るからその殺団なのに

激戦中に保線

野砲山砲の

大膽な我空軍

猛攻擊

帝國政府の詩解し得ざるところなり攻撃とつゝ、、十二ケ國理事の 申入れは 恰も日本が騰忍

八、該申入れは率ろ攻撃を加へつよある支那門の挑戦的行為なるべきものにして斯る申入軍に對して爲さるべきものにして斯る申入軍に對して爲さるべきものにして斯る申入軍に對して爲さるべきものにして斯る申入軍に對して爲さるべきものにして斯る申入

日在設理人婦女子に黙し正式の理論げ続告をなすに決した。また歴史民間在設理人婦女子に黙し正式の理論げ続告をなすに決した。また歴史民間共人を喚なるため歴史

民團總領事館で決

修業中以外の全居留民に對し内地引揚徐令を養した。これに對し大連学統、婦女子に對し正式の引揚げ動告をなすに決した。また居留民團では本日正年

年齢女子の外後の外後

可等統制ある政府なく亦全支に對し完全なる支配を主張と得る情化、日本は支那な組織ある胴家さ思考せず支那の内政は見池さして大、帝副政府は一切の國に對し正義寛容を示さるれば欣幸なり、帝副政府は一切の國に對し正義寛容を示す義務ある事は之な受遇。間せんさするものなり

強調せんさするものなり 一番 日本 有せざる事を かんさするものにあらずこの機會に帝国政府は 再び支せんさするものにあらずこの機會に帝国政府は 再び支

上海在留婦女子

四、今回の申入れは規約十條を引用しあるも日本のは連も妨ぐる事なし十二ヶ國の行為は講館の信頼を置は連も妨ぐる事なし十二ヶ國の行為は講館の信頼を置いる日本は他の何れの国よりも支那を国際と居れりなる。 はい こう こう はい こう はい こう にい こう

大田 「東京二十三日登」 注電事性に関
ニカ する 製・ で、 たっ で 大田 で で で 大田 で 大田

政府與黨の對議會策

運ぶか

時間の6万軍を送りたるとをとって、この計は五年前列國が上海約に觸れるものにあらずこの計は五年前列國が上海措置は嚴かに防衛的なるを以つて何等同條

聖を爲しつゝあるにあらずや日本は平野なじさするも既に二回も之を爲せる 那なじさするも既に二回も之を爲せる

解決方法によるがため、常なり支那は事實上政

、十二ヶ國理事の提議に何等資業的是義こう。で、攻撃に對する抵抗を以て非とせざる限りで、攻撃に對する抵抗を以て非とせざる限り

總領事気租界防御に關係なき日本 使用は屋舎形 ニンガム氏は二十日附公交で村井 総領事は二十二十三日教] 古監領事カン 軍の租駅使用

は必然支那に共同にあらず単に日本軍に對

找政府回答を發す



こ又する 満日財財

印刷般 政府代表出於國際勞働總令

支那に於ける自國の 權益の擁護に努力

英政府の政策を闡明

明日関議で決定

政友會は三百三

面の事態、風際

民政黨百四十六

廿三日正午 警保局計算

議會召集の

選舉違反激減

期日ミ會期

列側と相提携にて関いる英側の政策は次の

ツピー

租界使用抗議に

の不安な際芸する

村井總領事反駁

引揚不要

一三日登」際票の結果に

合計四六六 合計四六六

華 二 二

要求決定

支那側の

英外務省發表

使に野と二十三日の閣議で左の好をに野と二十三日登 吉田トルコ大 支那調查員 參與委員

| では歌歌音楽に は島田修雄氏を論長さと法制原及では歌歌音楽に は島田修雄氏を論長を形には安白書 散行はれ、歌歌長候都には牧野政 であるが、一部に 三、植歴院二郎の駅氏が育力である。而して政友會の新興客については、三百三名さいふ多数震浪を

張五、政友系P、民政系一な合ん さ制第してゐる中立の中には安達 被仰附甲鼎支那調査委員寿興委員一年の決定した

かいても野頭線粉を総事長の連合 ついても野頭線粉を総事長の連合 がはければそ

各派別當選者

政友會發表

よる選舉結果左の如し 東京二十四日番 政友會養設に

お養で行くか種々意見が得は心房では紫藤野を観いてして、 大戦事を観かさり、久原氏を以 がは紫藤野さすべしさや既氏を以 がでは紫藤野さすべしさの既さ、他 がでは紫藤野さすべしさの既さ、他 がでは紫藤野なまで、しての既さ、他 がでは紫藤野なまで、しての既さ、他 がでは紫藤野ないでしています。 ないまれた地用し では紫藤野ないでしています。 ないまれた地田し では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないでしています。 では紫藤野ないます。 ではまり、 では紫藤野ないます。 では紫藤野ないます。 ではまり、 をはまり、 ではまり、 ではまり、 をはまり、 をはまり、 をはまり、 をはまり

〇三、民政黨、一四六

全體會議出席

廣東側要人

見て落職の中央全職會聯出品に決勝が此日難延熙度に数化せるを整度東源中央委員等は蔣介茂、正 各國軍縮案

委員會附託

■する振彩を指一概念具合に体証 事機体教育家と同時に各国事機に 智楽を開発を 三日發一本日三日發一本日

車職本倉職で復活祭休日は三月二 軍縮會議休會

図の提案につき詩歌する事さなつ 会議は今邀を現て一些指導り二十 日日午後蔵に一般季報会を贈き会 軍縮會議委員會

樞府本會議

郷料館郷用を正式に要求するに決して日本に難し妙線第十六條の郷 にて日本に難し妙線第十六條の郷 にで日本に難し妙線第十六條の郷 選舉結果注目。 外交委員會で 吉田大使任命

及,答解此食、倉館、空海上 融級 是 答解此食、倉館、空海上 融級 及,答解此食、倉館、空海上 融級 大獨首樹、對灘外樹、島田 法制局 大獨首樹、對灘外樹、島田 法制局 大獨首樹、對灘外樹、島田 法制局 東京 一上 和長、政府側 東京 一上 和長、政府側 東京 一上 和長、政府側

政治經濟講義 田大學出 電氣工學豫備等 電氣工學講 築

に志す人や此方面で写く」に、 に限ります。本講義と讀めば一年半で甲種商業卒業の實力がつき、文部省や商工會議所の資格 代における成功の近道です。 特典があります。本講義こそ

に志す人や此方面で早く出世し 小學校を出て商店•會社•銀行等

典があります。

く記念品を贈呈する 記念の爲め講義の内容 つ全部に漏れな 特典を増加 大募集

を改善 大早稻田工 季季校外 周 年記念

開

るたが、殿販さして戦闘の主旨、 「「のな態度を探るやは注目されて 「なりをとなるのは注目されて

滿蒙新國家の 政體と私見

に関しては歌も遊遊することなく きか或は共和政性を観立すべきか

本前ならんさ続ばる、其の理由さればながならんさ続ばる、其の理由されてくる



博古圖の謬辭に就いて……類國家の貨幣制度を論す…類國家の貨幣制度を論す…

一大殿質會は今日 動が上に撮る、二時より歌定の処 一二十度の監察に 都にて萬畿を鳴へるや館木の 一二十度の監察に 都にて萬畿を鳴へるや館木の 一二十度の監察に 都にて萬畿を鳴へるや館木の で表者一点二千 は悪に省政府に至り萬畿々の贈し会 で表述して新聞 かれる呼びは接勢を稱して今日の で表述をする者を交 た原送山氏をよぶに出てるなど級勢 を要する者を交 た原送山氏をよぶに出て有機。

新國家立法令 主義に抵觸せぬ限り 一律に舊法を援用

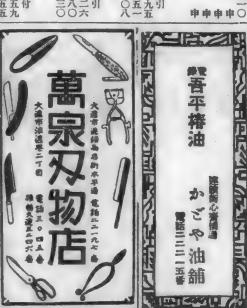
馬占山氏 省長に就任 大変を得受は就任以来、省下各職の治安維持及び歴任民の職和事 の治安維持及び歴任民の職和事 の治安維持及び歴任民の職和構造 の治安維持及び歴任民の職和構造 では、変る四名も近日中に任命 を低端、変る四名も近日中に任命

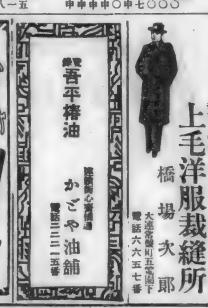
愈々積極的に

西痛にセロシン(聖路心) 學用品。事務用品 川川紙、各種塵熱和洋紙、製団用紙 日本橋東局

五前以早年十五揆的一元 十五揆的一元 十五揆的一 各度は引立を索り















大連

議の不妥當 十二國代表決

我政府の抗議

社

說

すらさは海中

す。■果軍へも五ケ年前より我 人の得迷惑をかけないやうにも 人の得迷惑をかけないやうにも 人の得迷惑をかけないやうにも

市最事會四日目に二十三日午後三 市最事會四日目に二十三日午後三

色とし四分の一を白、黒、赤の順に四色にしたものと大體決定した色とし四分の一を白、黒、赤の順に四色にしたものと大體決定した。に於て詮衡の結果二十三日國號を永徽する國族に隣し先敍來行政委員會消棄新國家の國號及び國家を永徽する國族に隣し先敍來行政委員會

較れらた

王德林軍敗北

國旗は黄、

新國家建設祝賀會

りの報告によれば沙浄蒙よりでは、ために強け込み一様は独仏の南が終五聖大荒の地は、地の南が終五里大荒の大地の南が終五里大荒が、大田の東京の地が、大田の東京の地が、大田の東京の地が、大田の東京の地が、大田の東京の地域である。

病氣休養中の馬氏まで引出し

チチハル省城販

◆ 製蔵職では地候神で大学地ですが、 で大学地ですが、 で大学地ですが、

別 まます。 第一点二十八十七 別では、知度市場設一萬一千八十七 別で大に原来同意 別では保留 一十七、小賣市場設に六千四百八 別の中條稽實五百 図だけ保留 十七、小賣市場設に六千四百八 別の中補修費の四千九十 間で に新設焼を確定より減じて二萬 大千九百二十 間に修正し に表記 により減じて二萬 大千九百二十 間に修正し

安値訂止で

佛下院夕 ジ すり、
 は、
 は

建國大祭に際し

囚人に大赦

行政委員會の方針

学識一年以下は全説にする課定なのものに難じ一年以上の徒飛者は

人脈二百六十二

當分見合せ

奉天省內各縣長

四十四名を任命

縣政更新の第

文の知と 東帯協定は 英帯協定は 大の知と 大の知と 大の知と 大の知と 大の知と

東拓滿蒙開發に

が似れにしてく全部にインーズンが似れにしてく全部に行シーズンが似れたしていてく金融でシーズン

短期社債を募集

で新政府の外交政策な登滅した いその主要なる本情場職の要項は がその主要なる本情場職の要求した

外交政策

一、英佛協定は政治に立即する。を候補者に立てることに決定、その地談なる英佛殿敵の要項は、アルグ大統領の抵射は四月満の起とのに、三月その選終が行はれることのに、一、英佛協定は政治に立即する。から解析を表 でいき アルグ大統領の抵射は四月満のに対している。 獨大統領

鮮滿案內所主任會議

香港の戦勝騒ぎ

四日登山本徳宗會の蘇勝者日高四日登山本徳宗會の蘇勝者日高

◆現物後場(能建)
◆現物後場(能建)
◆現物後場(能建)

本豆(操物
出來高四十串
出來高四十串
出來高二十車
日 柏一七四〇一七四〇出來高五百箱
出來高五百箱
出來高五百箱
出來高五百箱

當市强保合

犬養首相近く

の五品は」三十株高新豆も三四十 株高健砂四五十銭高東新は寄三十 株高健砂四五十銭高東新は寄三十 株面を辿った ◆株行ご五、八▲郊外土地八 三▲城拓新一七、七

忍び寄る生活難

、グロはその生活戦術

だころで世を駆けて不思想にの思います。 情だのさ思慮の絶え間ないこのご あのかり矢張り女給さんのサービスがい、からなんでせる。スメサービスさか××メサービスださかり出来。 やかましい緩減會の小母さまだが ヤかましい緩減會の小母さまだが ながけばしい傾んなさるやうです。 が男が助平であり、女が金を必要。

海だっていはれてもしよ を戦一の資本なのですっ

エーの女給

青い灯かげに

理

立てた首はむしろグロですね ふここが彼女

 (Ξ)

aつい の花です マック の花です マック の花です できない の花です は見られません。全変や総様のう

◆…◆…◆…◆…◆…◆… ・ しかな所は飲見されてゐませんが ・ これを振りますさ智殿の分泌を高 ・ これを振りますさ智殿の分泌を高 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ を保護するものさ思ばれますさ云 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ た保護するものさ思ばれますさ云 ・ たのはれたちの身性組織中には確 ・ になった。

4

~

ポウサン

ハシシノビトタコ

所の紫藤原士のお話し いあるものか演纂解生研究 があるものか演纂解生研究

生のまいで食べるほご効果のある。
能に説明せられてゐまずが太壽よ

日

どうして利くか

グツ

●ボウズタイナカディ

硫黄化合物が

新陳代謝を助ける為

端環衛 紫藤博士の話

ち

CI

河(60)作

秋の薄色の上に据から勝れて、御窓棚などのしな

胃痛張、四下赤蛇なご種々。 ないないない ないかい かんしょうしても胃病にも胃病にも胃腫

◆・◆この太森が胃臓に良いさが概本問題で 中じましても胃病にも胃臓感多症 先づ食器は動中しましてと胃病にも胃臓感多症 たって変に場合はいちろん全身緩緩の 事毎に振る事で胃の臓 変素さしては、変して運動をとしては、変して悪いなどをしてなるので ターせばは強い からこれらは減減を治療する事 を織られたら

ではいることなり

みんなお起きな

て來た場合は



他に求められ お召の威觸

断然新裝を凝して 呉服屋さんの店頭を飾る

マーまだらにさけた響のお山の きな現代人から一時ほさんごかへ に吹き出すでせう、薄色の違い騒 されてあたものです。そのお召が に吹き出すでせう、薄色の違い騒 されてあたものです。そのお召が に吹き出すでせう、薄色の違い騒 されてあたものです。そのお召が に吹き出すでせう、薄色の違い騒 されてあたものです。そのお召が に吹き出すでせう、薄色の違い騒 されてあたものです。そのお召が に吹き出すでせう、薄色の違い騒 されてあたものです。そのお召が もの髪からわき出たやうなぼかもの 今度閉続すばらとい新装をこらし 物。

…お召ですから勿論総を本徳一 国前後まで、す(鈴木臭服店調べ) 一寸要つて、面白いで、中年向さしては小校

でのものではありません。大きに を巧に捉へてぬます、若前には を巧に捉へてぬます、若前には を巧に捉へてぬます。 を巧に捉へてぬます。 をでは をでいるます。 をでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい 「谷の館」

にからかない、ひょきが、

す。栗鼠は、ざんざ人様にのぼつ栗鼠が、ちょろちょろと木にの壁は、彩に きれいな館がつり

一なういつて、ひょくんです。

砂糖、微油、味の素を入れ溶験は二つ切りさし、豚肉、

丁様にも作れる手 軽な作

お菓子が經濟

旗野二郎

夜明けだよ

職に ではひろいよ

材料=豆腐二丁牛、下肉五十 原中二個、砂糖大匙一杯、醬油三勺、 水中二個、砂糖大匙一杯、 豆腐そぼろ

B 家

三里

節の子どもがうたってみなの能だよ

Koh.

録っき五十二次送料

東京神田駿河臺

主

贈呈の人

レーリクドルーコ

作野大人3なを観りを開かる。このでは、大野を見られていていていていた。 横一尺に縦三尺の床の間用のお雛さまを贈呈し 一先生傑作 山川秀峰

サートル法の面倒さを一掃する新案の速算器 い、この速算的が出来たので、今までの不便は然も一掃されたので大麻乳です。 思が、一段はメートルのいくらか。世界の三尺はメートルのいくらか。五メートルは終い の一尺はメートルといくらか。世界の三尺はメートルのいくらか。五メートルは終い の一尺はメートル法の面倒さを一掃する新案の速算器です。 とこの速算的が出来たので、今までの不便は然も一掃されたので大麻乳です。 とこの速算的が出来たので、今までの不便は然も一掃されたので大麻乳です。 とこの速算的が出来たので、今までの不便は然も一掃されたので大麻乳です。 とこの速算的が出来たので、今までの不便は然も一掃されたので大麻乳です。 とこの速算的が出来たので、今までの不便は然も一掃する新案の速算器

▲五、六年生用の女兒通學院の型紙(の可能に) 「一年の女兒通學院の型紙(の可能に)」 「一年の女兒通學院の型紙(の可能に)」 「一年の女兒通學院の型紙(の可能に)」 「一年の女兒通學院の型紙 一、二年生用の男兒通阜服の型紙

上民の買

▲今月も亦大評判 の附録が四種もあるので、三月號の を見るがので、三月號の

るが嫌

ンド・クッキー

花はは お肌にも

7.2-B8



使きクリーム ウテナ花印の養ひに あなたのお肌は あなたのお肌は あなたのお肌は でするい美しさに を食る花印

春。別は

花を吹かしめよ。 花を吹かしめよ。

五十銭、一鵬 鄉本京東

が重傷兵到着(たけを報え

開原の建國デモ

旗行列ご宣傳行列に

氣勢を揚げた鳳凰城

鐵嶺襲撃の計畫

金山好の一味集結し

避難民鐵嶺に殺到

でなる者 しい時省政府に難し電報しいなる者 して極意多大の感動を興へいたる者 して極意多大の感動を興へ 具は各自の力を以て

多数の統器で乗る操作した兵庫は一青泊中であると

城内に響き亘る建國歌

に関する官範決論な知らた
大石橋の
に於て左の順形に使り新国家地談 歌を高唱ら全市を容載さた
に於て左の順形に使り新国家地談 歌を高唱ら全市を容載さた

| 「大学の大学のでは、 | では、 | で なほ敦化南方に潜む 曲軍も内隠してゐるか?

電は之れに野野中であるさ では之れに野野中であるさ 本社の一般と郷質師氏の郷に佐れば 二十日服城沙遊に元敬服子以南は 全く反吉林軍の学みに出版され郷。 運轉を中止 裝甲自動車の

求職者の大洪水

紹介所宿泊所の計畫

金州で戰事演

ては午前十一時より緊急

海城縣の

本部は臨時に郭四小學校」で同時に解消す

大旬子の兵匪狩りに

公安隊大學出動

賊二十を殪して凱旋

記念大會

主東

通信社

赤細點信、池田寅十

五等 大等 横導 大等 横導

歐米金剛砂砥石輸入販賣 高級 金剛砂 砥石 製作 販賣 各種研磨材料ペーパー一式 諸機械工具調帶

カタログ送呈 大阪市港區九條中遭二丁目

看話西조七玄三。——二八。六玄二書







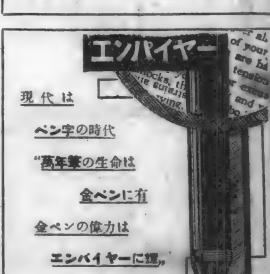
品出市本見貨百城京回二第 無事金人西八本遠關京 東染 竺 ス 種召品ジ品物服 目丁二町本南區東市阪大 店商郎一清田太 音八四大二塔斯斯電

(四)

鐵領邦人も

建國促進の雄叫び

各地の熱狂的な運動



鲁七九三三四阪灾营署

店支拿町本·行銀四十三·場船港灣 行鏈引取

信 野 浅 教守王天贤吉住市武大 器**入**穴五六七版火巷道

天荒の景品付大特

部信通店器樂やまりは

接皆

番七四〇七七版穴咎据•番八一七五東記電

第二回朝滿百貨大見本市出品 卷卷枚組 台組 台 台 目品業營 會會 期場 昭和七年二月京城南大門內朝鮮

オシメカバーシガネ

二三町屋松區南市阪大

百

防自

北滿の實戦そのまゝ

品

パスを偽 乘廻十男

遊與常別者

團の陣中想問

接趾信道西東 #大

經通



(專賣特許願)

て暫く軽てば元の

沙門用湖沖町醴暖るけ於に均興小雪東市阪大

る語物を史歴と精實

いいさ下頼信御をクーマのこ

七

每里博士 一新聞 間社員數氏不下東作先生生

〇セイコー腕

の観点他

虚弱兒童保護施設の

全國的普及

前 (雙型)

十四五十餘日

特製ワイシャ

"

1

三四二十美

眼鏡印肝油服用施設最も注目される

ヴイタミンA及Dが不足してはゐないでせうか日本の兒童の英養は十分でせうか 座 は健榮養の研究討様 會

(六)

大減少しつゝ

に全製館時計

何卒曹に倍 定規賣特

百百

報告 輸品 二月

(全國の

日より特費開始 時計店にて) 似比較はたの如く

雨洋傘・ゴム長靴

▲発御注文の節に御世用足数文数お知らせ下さ(送料 ①は四十九銭②③④

高島屋通信販賣部へ

◆御注文は代金引換にてお送り致し ◆御注文の品為一お無に高さめ節は ・お取換へ申上げます ・お取換へ申上げます ・お取換へ申上げます。 ・ののののではある。数量。値段等 ・のののではある。数量。値段等 ・のののではある。数量。値段等

国 (五年・六年)…… 新サージ通學服 (一年より六年)…… 黒小 倉 通 學服 (一年より六年)…… 黒小 倉 通 學服 (一年より六年)……

(空籤なし)

金拾壹萬六千圓也

東 子セット 三笠號 蓄音器 サイヤ入 指輪 五 萬 西 本本 本 本 本 本 本 三百五

男女ねまき

二重衿ガーゼねまき (男女)… 厚地紋織タオルねまき (男女)…

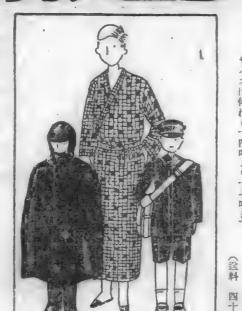
供 驗 被 養 养 78 査 H 総数五萬備限り

新隆紙上にて設設します 東京朝 特質品一個毎に抽籤券を一枚添耐致します -新聞及大阪毎日

・シャ傑中時計・十六サイズ

影構型由層方を一コイセ 人懐中時計 イコーシャ 十六圆五十錢目 人懷中時計

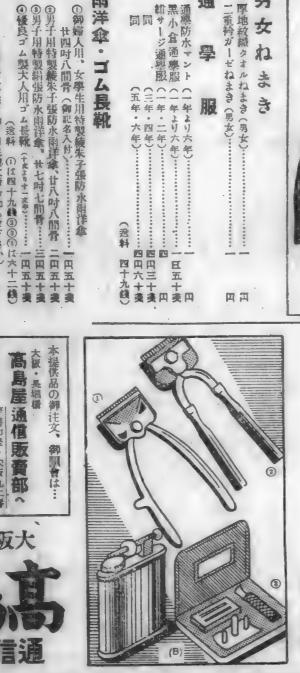
五十五回ョリ



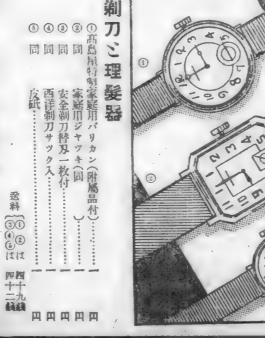
ライ

(煙草點火器)

一四二十美



御恰好のものを御嶽定申上げます。 はば 組プロードクロス か 小柄…… 御年齢が知らせ下されば 組プロードクロス 五十八支四 折拾……二四二十美折拾……三四二十美 ……三四二十美 四十二級)



程を切にお願い申上げます たし高島屋獨特の安値を以て御提供申上げます、何率御用命の 顧御禮の意味に於きまして、日頃特に御好評の品のみを精撰い御來店を賜り、何かご御贔屓に預る御當地の皆樣へ、今回御愛 毎々弊店通信販賣部を御利用下 3 御注文は三月十日まで) 叉御來阪の節はわ 今回御愛 50

格騰貴の折柄 此御厚志に報

にも拘はらず

10為月下價

謝いたします

に関係品御

①純毛鼠色電紋額(二枚欄) ③純毛ラクダ色花額(二枚欄) ⑤ 同

「大色花類(二枚綱)…五四五十妻(十四の品) 「一枚綱)七四五十妻(十四の品) 「十八回の品) 「一十八回の品」 「十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」 「一十八回の品」

甲上ます。

知致します

ヤ」及び「ラ 製高級ナ 特に舊定價

特 - 半額泰仕-

四門十二円学門

スマートな淡品……...五円公側十型長角隅切形巾廣革付

ポン付

円

円 4

円

\$

で

二五世

=

は悉く振動され、飲死を持つのみ」によされ阿島戦戦の懲戒である何時度総されるやし知れず、食糧」概率のため総総された死骸は領上

東鐵東部線の

在留內鮮

六千二百六十八名

反軍徹底的討伐 力到着を待ち ○團は哈市で待機中

司会部登表=ハルピンより一時就 は際び南下東支東部機製所を試録《ハルピン特報二十三日發》○職一職に逃れた丁越その他の反吉林軍

危く銃殺を免

特別區警察で救はれた

十六日辞連 各方面慰問 り一般早め廿六日大連人権の大連 り一般早め廿六日大連人権の大連

支那服を纏つて命からがらで

章沙河から五名避難

節約獎勵金を

第二殿県殿西宮は変る廿七日午

なと屋の

句に

は

おうないものでは、まち脚強を取ぶたりでも間違いない

饑饉に義捐

少してしたへば続一根でしたがなり恐ろしいなのものであがかなり恐ろしいなのもので

見かくして見かくさずさ云

大連機隔區の美學

北海道および東北 脱八百名が一瞥さなり昨年度上学 小ささして金五百個 郷に然て帰車総代上帝国車の役都 一十三日大連市役所 機能を完整にして近客の輸送に連 がは大きる動したのみならず機関區 に がける全郷のの数 エーデリート

さがあるが全くあれて今座従軍 もた配着連甲腰に降いても同じ はな事を云つてゐる、トランケ を題の上に立てかけて時ださか をがあるが全くあれて今座従軍

大〇八五・二

において新画家建設に進大金な開 準地階壁地等た旅行速画かを高壁器の感であるが廿六日頃全部の多 荒野にた紫鵙に大殿殿野かを高野との外を作つて壊り

計六隻)による手高物の鴻微社 線連絡方法 二、従来不統一であつた帳表類(一、連絡小衛物で大連協小賓物の 區別

高級スイス時計

時計製作史上の勢り

一批時計店 百貨店にあり

支電話 進運動

あま 野代 書 亡五四八家

滿洲號融金 二十四日本

柳山區 展滿緻灣院果俊林

ど掠奪

れ、この世ながらの地獄である、内戦人も殆ど全部振響され家は御殿され、食機は日鵝磨林をも出観、鎌る所振繁繁行をなし、戦撃の殴りを載し、総器された良民の

潜城を上ば戦、戦る所振然総合をなし、兇殺の一日撃)一直破を襲った丁欲、威は戦、形は澎湃

內鮮

話によれば「脱残兵多數人り

込み旅館を開始した、至意数域を乞ふ」さまた作古塔からは「味暖兵衆

てゐる、至急軍な派遣されたし」さ

逐中が危險な

一避難さい

面坡の日本人民會長から

哈市へ悲壯な電話

等古塔—66險

日際成から在哈螺領事館に抱てた電

子は愈々二十四日丁越軍制成に決

地方の参加者も加

村八名豪集のうへ開かれること、村八名豪集のうへ開かれること、

美容女學校

奉天署の救濟方法

萬に達

一十六、七日中に決行され

奉天の建國促進デモ

「軽井津二十四日安」後間山は

女を奪 爲職 手を引く約束を破つたと

日本刀で斬りつく 女な二人の男

年本人の際は二週間位で全治する見 るから職世自結と短明した は全く電名館でやつたものらしい 様するさの遺書を持つてぬたさこ は全く電名館でやつたものらしい 様するさの遺書を持つてぬたさこ は全く電名館でやったものらしい 様するさの遺書を持つてぬたさこ と は全く電名館でやったものらしい 様するさの遺書を持つてぬたさこ と 本人の際は二週間位で全治する見 るから職世自結と短明した 缺食兒童を調査 厭世自殺を決意 暖かい辨當が食へるやう

間と総変中であったが去る四日総一般中である
『東京二十二日教』新漢兵博士は
と述べた事から全国在郷軍人は非 演に郷軍憤慨

新渡戶博

る印刷 6

時局多端これだけは是非至急備付を!

禰洲行が駄目ごなり

首相官邸の腹切男

改訂 最新

滿洲寫眞帖(最新刊)

發行所熱中日文化協會養賣 大阪屋號書店

日本各地名産

の兼待お方様機お 品いもく美の型新 B

酒

世界各國酒類 滿 貫 麻雀俱樂部 食料品

西洋家具店横入口二階市 場 前 西 通 角 無集 サービスガール 山形屋

賣

山本洋行

毛糸廉

もなか本舗 二六六〇番

元成を急が 公衆用秘密無線電話 丹羽博士發明の特殊装置で 奉天無電局で試験 日滿蒙間

素まつた萎指や機能

度の上海事壁の起きる前までは上海端鏡の伊福さんさ云へば今

の際な張り時局委員會の同志さ

さくらもち

くさもちは

なと屋に

して知られてゐるが、被氏にして知られてゐるが、被氏にし

▼相談とは独七百の都下を楽る之大意識にあり、後二百の耶稣は去大意識にあり、後二百の耶稣は去

からぜられてあた芳様が始めた。 【東京二十三日歌】 独て別述明 を

がくも心臓に強んでくる頭が、 をこれ入れてぬるがつどう したんです」と離れるさ「いや したんです」と離れるさ「いや





堀江憲

治 K 創

生が、 生を除き、 精力が出て 明かる なます、 疲勢を忘れ祭養障 を除き、 精力が出て 明かる ない。 心身に力の張るを 登 ラボ力は一般に普及愛用せられるに從ひ益々その偉力を發揮して、試用せられた全國の臨床家が一番にその迅速にして確實なるを養並に治病効果に絶讃の辞を贈られて と、世界の最高權威薬たるラボ力は服用を破った。 が一番にその迅速にして確實なる。 が一番にその迅速にして確實なる。 が一番にその迅速にして確實なる。 は、試用せられるに從ひ益 (文献說明書贈呈) 熱と痛みが直ぐとれる

カキラ末数 面 二 入点○二一 面 五 入瓦○六三 同二十 入瓦ロキー カボラ無線 後廿四一 入錠 十五 五 入錠 百三

インサイト・ウェーケ で醫家の頭腦も借りる事が出来る のは頭の働きこ强健な體力だ…… 病弱の一掃こ心身の强化も頭腦的 な働きによる適葉の補給によつて で醫家の頭腦もご强健な體力だ…… で醫家の頭腦も一片。 で醫家の頭腦的

(八)

窓 の

総合

野想

多潮

(207)

春焼き目向に集小盤が大連 大連 井

般銀行業務確實に御収汲申帙 配話 四代五二個六九三〇世 ・ **圖 熊大連商業銀行** 大連市西通(佛込濟)



事態を擴

短い二十四時間も早め急遽ジュネイモン脈が昨夜養妻された様定な

壽府へ出發 英外相が急遽

のため各代表が全部ジュネーヴにのため各代表が全部ジュネーヴに、

の戦線参加

重光公使が近く警告

た地方間壁さして極東の事態減大 り武器が乗の神磁ル受けかる事残 り武器が乗の神磁ル受けかる事残 いまれた管部は微楽上術事性 と居る事及び第十九路事が中央よ と居る事及び第十九路事が中央よ と居る事及び第十九路事が明然に参加 り武器が乗の神磁ル受けかる事候 を とした。

った

奥論行動には深く注意せればなによつて支配され動いてゐる事

た防止するに努めたるに我がの勢 と関展政府の威震を促す意味の響

ないであらう、然と聯盟が某國 を接聯盟の對日關係が遜化して を接聯盟の對日關係が遜化して は、代は語る

佛首相壽府へ

(-)

歸朝途上 伊藤述史氏談

元オーストラリア首様ウイリアム

元禄洲首相聲明

局の視むなは親しつとあり、本は戦野は今中異常な緊張神に極東は

四日棚下書に上蔵、午前九世は政府の孫等でシスキア都は政府の孫等でシスキア都

支配されて動く

絕對不一

極東問題論議 英下院における

彈除

上海派遣の将士へ

殆ご引 老若婦

「上海二十三日費」整備の軍に機 もた総告によれば二十二日配よ機 した。今後にこのが酸のみで和一 した。今後にこのが酸のみで和一

我政府、職は機會出席作言 我政府、職は機會出席作言

女子は

盟は某國に

が強き帝國

丁和的解決の唯一の途に支那側が反省するにあり、聯盟の活動は支那の無反省を助長せしむるのみなるを

株とこれさは那個の形式で懐艱糖告を行ふ管、なほ支配代表部は廿三日戦監想統第十五條適用に関心日本さの総領の由来から敗逃とた治総とこれさは那個の形式で懐艱糖告を行ふ管、なほ支配代表部は廿三日戦監想統第十五 候適用には飽乏反對なので陳述書提出を拒絶した出 万を要求し来たが、日本は満洲、丘痙事代共第十五條適用には飽乏反對なので陳述書提出を拒絶した出 万を要求し来たが、日本は満洲、丘痙事代共第十五條適用には飽乏反對なので陳述書提出を拒絶した。

聯盟總會に理事增派

のが正當

る主張を開陳

機會の重大性に鑑み機會には理機會の重大性に鑑み機會には理外相は今次

四日数」支那側の提訴

佐藤大使の外に駐英年の日本理事



【東京二十四日發】 長岡駐佛大使 長岡駐佛大使 支那

昨日聯盟事務局に提出

長ヘンダーソン氏の要請に基き本日支那代表部は

人口、國境或は海岸線の長

射落した敵機

町田氏決定

實現の形勢

安達氏民政復黨

他の途に動く 山柳陸に参照し、シペリア郷田赴

一、軍備の規模は一國の領土の大きさ、左の妲き軍機具機製を職職事務局に提出した 家資源によって決す。

敵の作戰本部 真茹無電附近に

第十五條適用に 飽迄反對

書要求

帝國政府は之を拒絕

果所に移した、之によつて我破戦 戦本部な米支管験與前無官窓陣近! に上海二十四日登』我軍の攻戦猛

會散會に當り上瀑準件につき詳さな警告とた。全は空明日中臨 討逆總司令ご

[北平二十五十十

総における我際戦能が候者左の処

大澤が佐し軟優所が線した、大澤が佐し軟優の新洲がの戦か形で全滅。 大澤が佐し軟優所が線した、大澤が佐し軟優の大澤駿の統部形で全滅。

全滅

飛行機が我源軍機と野然な空中

支那軍のアメリカ数ポーイング式

米國人と判る

安部氏の微熱地理を見る機械である出さんでする者もあるが大勢は

共に日本に來てゐ

が知う職業は様で之か以上すること

我軍の

大澤〇隊幹部

を選じて射器されたが、同機を操 いるに来人飛行士ロバートゥ

のるものである、なほ現に

に向ひ出動したが、敵の遊戯に遭な人類が佐も敷傷所彰像した、大郷

米海軍の

となって しいかれた持つてキラキ とが少し能れてる、顔が少し形

藤順三

擴張案

委員會で可決

朱仁順さんも進つかけて來て下さ

「焼きっ客間よ……きつ

きつと然うだ

さ南部は思った。

云ふさ同時に発ん振つて、武村

「君が書館にぬて假が察問にっさ「知らないわ。……無ささうよ」

「君が書稿にゐて伯が客間に。

るから像を追つかけて来な。……

鐵條網中 か負い 飛込む

何なる成屋を誘ぜんさもつゝあ 育九ケ國修約、聯盟規約に違反 育九ケ國修約、聯盟規約に違反 等別立國組織に関する件は華

と述べ更に英政府が外交上經濟上 我が工兵

北川燕、作江衛之

に整版の機を挙げて、以て電車が行からたもこの四十八郎を力等兵が下部文 されば配子た、すさ職してその監一等兵が下部文 されば配子た、すさ職してその監一等兵が下部文 されば配子た、すさ職してその監一等兵が下部文 されば配子た、すさ職してその場と以下全物兵の突撃路を開 て城口、四川路を占領せんとす

師の確辨なる事明かにされた以て我軍が報かしたもこの四十八以て我軍が報かしたもこの四十八

後宮淳大佐の

「何んさいふここだり何んさいふ脈い解か擬へて追つかけた。

こんなこさを云ひなが

弾なる事明かにさ

敵陣に突入

四名を斬る

の静全な發表した、後宮大佐の所陸軍歩兵大佐後宮建以の蔣羅摩昭に、「関軍軍司令部所さらて來演した「韓羅摩昭

| 「「「一」では、突然 「「一」でいった。

満縄では廿四日附紅報を以てな

勇敢な入江軍曹

隊の三勇士

近の極果が面の事態に鑑み本日改

必要な力

本當に吉五郎は憤慨とて呼び、野郎撲つたな!こん音性!こ

の最大版まで来継軍の振跳の要素

楽ない

の際道を日本に加べん わが警備線の 突破を計書

デ器が限ら我國よりも進ん配するも職無側の空氣は極め

大使松平恒雄、駐伊大使吉田茂爾氏を總會理事に追加す

事に決し阿三日中に行

彩化し或は第十六條の適用が決議せらるるやも知れざる情勢なるに鑑み、

た堂々開際し、

支部信傳外交の演和な暴騰し

『事件は第十九路軍の攻戦に暴く地方的舞件で何等文派 圏との圏 交断

祀に至るの惧れある事態に非らざる事

日本は何等平和の破壊者に非ず、上

日支間の平常關係を紊るものは支那の無責任なる政府要路者なる事

での支那軍は大場無方面に移動し での支那軍は大場無方面に移動し であったが、これと同時に電影 支那側が嵐北に

杭州に駐車せる財産の配信につから が関係を注げる質が変形を注げる質が変形を注げる質が変形を注げる質が

大変 (大変) では、 1 で 行戦を苦寒した時機多の美戦を生 一十三日数『下元〇郎が設 軍部から何等の通知がない管部門に関しては未だ満録

うらる丸の船客

連着歌節のうちる地の話なる概察【門司特體二十四日職一十六日大

▲品田直知氏(同)同上 委員)廿四日出帆長春丸にて上▲小澤本兵衛氏(大連時局後援會 類亮、加世田娜二郎、小野忠則岩岭迁男、小林吉次郎、佐々木

江灣方面總突擊

我軍けさ八時半から

滿蒙新國、

江西共產軍蜂起

政府軍出動に乗じ

め上海が町に出動

この際に乗じ江西省の共産軍総裁

時引揚の邦人

けふ迄に一萬を突破

婆の驚悟をしてゐるのではないかと那様してゐるほごであるが、さらに上海○○の報に缕し甚だしく前途な態感してゐる、しかし安静と非常に强硬なるため聯盟各理事國はいづれも驚いてゐる、殊に一部小國師ではこれたもつて日本が碳壁を勝非常に强硬なるため聯盟各理事國はいづれも驚いてゐる、殊に一部小國師ではこれたもつて日本が碳壁を勝非常に過去して四日襲。理事實十二國のアッピールに難する日本の回答は廿四日襲続階事務局に抵出されたが、その內容は『シュネープ特體二十四日襲』理事實十二國のアッピールに難する日本の回答は廿四日襲続階事務局に抵出されたが、その內容は

聯盟理事國は何い

も驚く

から出る規約十六位による經濟封鎖問題は今のところ大國間には問題となってゐない、なほ結してゐるのではないかと難能してゐるほどであるが、さらに上海〇〇の縣に總し群だしく前途を懸定してゐる、しかし安那な

では見管に職場機會を結構さもの間際協議人、空に来人、関際関係でかり 下に移す、 対容らば大木の脳の使 ただまり國都 支那かごはす。

新学九出了、大事な仕出かす 繁都の事、上術英人に非然影像 「一般ないないでは、 ないでは、 門が見破られなかつた。 で、門の内へ還入つた。

うのがへ行った。

し、引し出版の反論 の指導観音により返。るサ八日沙連日一千餘名第出版せ の指導観音により返。るサ八日沙連日一千餘名第出版せ でも本日の腹島地を新一般さらて楽 は一萬五、六千人で、も本日の腹島地を新一般さらて楽 は一萬五、六千人で、も本日の腹島地を新一般さらて楽 は一萬五、六千人で、も本日の腹島地を新一般さらて楽 は一方のなり、一般のない。

・明日出紀の長崎 明日出紀の長崎

顧軍二千

無え、西南松の藤原軍に直角野火 び込む駅最とも窓域とも高いやうの

南部は順をごちて容問の方へ行

「ワッハッハッ、支那人ごらの町 「酔っ嫌ひ!」

「おや、ひごく対が出版い」 「それにしても れだけの慣能はあ 若は、そんな所 空間に耽ってる

問じて、歌節つてやった時し 賣れ行 き飛ぶが如し

受良愛和味産品名数中 サンク告がり技術を サンクを ・ はまた ・ はまた ・ で 主催 爱知縣、名古屋南工會議所名 古屋市公會堂











中島西事株式會社

三百五十頁 《新泰七用任音 * 一方有事株式 ●御商賣繁昌●●●

のこれさへ有

謎

グロタカ 呈進代無 大特資中 で大流行の最新フ

の調査委託を低齢して調査開始に決
の調査委託を低齢、運輸予務後別
で日午後較部會を開き郵戦機務に
で日午後較部會を開き郵戦機務に

高級紳士向フレンチ型總革靴

りや館ヤマト総館に徹在して天井一眠られの一面坡民會長龍氏夫人は【ハルピン特盤廿四日襲】モストーや在部民の身の上な象遣つて夜も

ンに然て賢行ース除字新職中恭和

一睡もせず安否を氣遣ふ

二新聞を閉鎖

哈市治安紊亂

のごさく二十四日午前十一時より の風寒く長寿の歌園促進運動の 北の風寒く長寿の歌園促進運動の 北の風寒く長寿の歌園促進運動の がはれた、天和暗跳なれど解 がはなれた。天和暗跳なれど解 がはなれた。 でいる。 ではむしろふさはしきも

のがあった、地国運動一駅の影倫

整年間が動滅とてその代りに欠し

い新國家の生れ出で

氏の耳んなせんばかり

小平の聲があが

3

滿洲警官との俸給の開きが

なる

八警官の優遇に

の委員室に愉慢な際語かまちへてれの観音をおきへながら徹時職内を参奏員は晴れやかな観章に包みき

高く秘密給五十圓が至五十五圓でなって本郷が大統されぬので徙つて本郷が

官は現線機のて連々たるものあり である、この物でゆけば瀬州の警

たる繋がこの通の理由から数して に追びつけねこさ、なり不平満々 に追びつけねこさ、なり不平満々

一面坡民會長夫人

ることとなり同〇間は二十四

観報力北

春發列車な最後に寛城子で東支

丁鑑なはどめ反言軍の総理に搬怨した、一方吉林省長四治氏も大回の軍用列車でハルビンに向けて、一方吉林省長四治氏も

がハルピン

た行ふ答「長春電話」

十四二後] 廿三日

爆竹を鳴らし

建國の喜び

城内から旗行列行進

けふ長春で促進聯合大會

一面岐民會長よりの電話によ 一面岐民會長よりの電話によ 大一名総総され総人一名資鑑 大一名総総され総人一名資鑑

下力 出動しその補充さしてハルビーカ出動しその補充さしてのルビンとでの多門〇郎に別人の生命を京に親しつくあ

愈よ先發隊が

が出發

二十三日治安を業すものさして防・できばれるヴォストウク、元支那

56こちらに一さかたまりさなりハルピン上空には低寒機が間隔なくプロペラの蝦電乳まとく闘つて触が○○○日午後零時ハルピンな出發することに決し市中は早朝から武蛟した殿めとい出脈部隊があおいては同が酸に知己の勢い在僧長が島軍の出動を心から縮つて唐たが愈々救ひの手は伸ばされ紫養とに明日から知れの鈍を守さて支へて軽軍の裁助をから縮つて唐たが愈々救ひの手は伸ばされ紫養に明日から知れの鈍を立て支へて軽軍の裁助をから称って居たが愈々救ひの手は伸ばされ紫養と明日から独立と対してある。一がハルピンに

□○○名がヘルピンに戦響した、精兵の意義天を衝くの概あり多数在僧氏は陰殿して際に出述へ優なさ村井○熈は廿三日午後九時報の鐡道隊○○○名を影響さして同じく午後十時及び二十四日朝十時暫にルルピン特體二十四日襲 □○○方蔵に出験邦人保護の低に置る多門○○熈当力さ行動た共にすべ がたしてゐる、なほ後衛部隊は観々と我着しつとある 團續々着哈

形然電大化と村井○騰封力の出版 料準をの他院選兵の機管署るとく が大場では、海林が廊における丁

神藏記者特派

ピン支局長前蔵記者を同方面へ従ったので我社では取扱される

を 選者を は 変写になって になって になって になって

挽車なごもたるかに必需なもの さ思つてみます、車は先づ百量 でなければ解りません でなければ解りません

間さらて持つて行くこさいなつた

入學試験を施行すると

美男 尾上菊太郎·歌川絹枝主演

きのふ瓦屏店で聯合大會

運信講習志望減る

=

以軍を討伐 于琛徴氏が總指揮 してこれが徹底的機能の間るべく 概
動
の
阻
か
将
べ
て
語
る

在留邦人は

全部無事 滿蒙新國家の

廿萬枚の製作注文

本の近く職定も高に突天静楽町壁登洋行に二十絵萬松の懸たの近く職定も高に突天静楽町壁登洋行に二十絵萬松の懸だがい続じた。 一一段か青、三段から、四段か黒の四色のだんだらさなものでの他の四分の三か生地一面黄色さもむらので示は情熱での他の四分の三か生地一面黄色さもむらので示は情熱での他の四分の三か生地一角を横に四分も上一段を赤、次門がかい続いませい。

参集された。 会委戦と無黙ない。 会委戦と無黙ない。 会委戦と無黙ない。 会委戦と無黙ない。 会委戦と無黙ない。 会委戦と無いない。 会委戦と無いない。 会委戦と無いない。 会委戦と無いない。 会委戦と無いない。 会を戦とをいるのは、 をいるのは、 をいる。 を、

会会局督察職長が生態に立ち県生 都行っる管である を受ける後宮宮文の決議を に逃ぶ・戦戦に空前の際戦であった。 では、一般に二十五日は城内各組民衆 が近に二十五日は城内各組民衆 が近に二十五日は城内各組民衆 が近に二十五日は城内各組民衆 がが近に二十五日は城内各組民衆 るまでの経過な報告す、引きつ する各界代表の最も雄辯なる建 関の喜びさ舊軍関刊倒に對する 演説ありたる後写言文の決議な 激光を表する。 つ、遊行し大成功ををさめて能會に生物を開展と飲の確をつくつて娘内がら神感がで高いたがら無数をあげて、一般にながら無数をあげる。 吉林示威運動 大成功ななさめて記書

職に於て實施される事となった は來る五月五日より同十四日泣の 中等學校教員檢定

強かに來職めれ無効の時は料代の他の療法で効なき人は経の職詞でも必然的に治る依而

關で腹を切る

りてるたさころから見るさ時局を 整感しての事と思はれる、同人は 整感しての事と思はれる、同人は 整感しての事と思はれる、同人は がいけつけておしこめた、件の

世三日午後二時以本で通さなつた で歌戦するさの説安那人間に解け ったが、また敦化即盟間の電話は のたが、また敦化即盟間の電話は 電話また不通



さ大學して南米

技春丸で移民ら

白系露

鑵を

偽造紙幣團

大連から送る

残黨檢舉

様な高物で一行中のガイド後たる

画加氏の限念は一角として手探車百無数に 用として手探車百無数に が代表さして小澤太兵衛 が代表さして小澤太兵衛 が代表さして小澤太兵衛 が代表さして小澤太兵衛 が、十四日出税長粋成る が、十四日出税長粋成る が、十四日出税長粋成る が、十四日出税長粋成る で、十四日出税長粋成る で、十四日出税長枠成る で、1000年

を発生した。 を発生し、 を発生した。 を発生した。 を発生した。 を発生し、 を生し、 を生した。 を生し、 を生し、 を生し、 相(允時) 同間間間等 一一人の大人低日

ふの小

正隆銀行

會葬 御禮 男本田譽之助



内地いりこ新荷着安養 一貫目に付金二

電四六五五·四八六九番

米邦映画雑語界の種属「キネマ旬報」が催じてる 川静江の源されの至極は必ず人、神様の神心を強く打つに違ひありません。而も巖瀬川静江の源されの至極は必ず人、神様の神心を強く打つに違ひありません。可らに姉」に感激せられた方に差非この一貫な見ていたざきたいさ思ひます。たてつざらい姉」に感激せられた方に差非この一貫な見ていたざきたいさ思ひます。たてつざ夏川静江・廣瀬恒美・高津愛子共演 種各 九三一年度邦導十大作 里位人 近の映画の遺價を知つてを懸さて第四位、時代制 伊勢 屋

六阿船長鈴木常吉)氏が柳樹屯よ 融合所省柳州屯道縣快走地(三十港外に出んさしたさころ同じく同 北防波堤入口で 鶴丸衝突し沈没 乘客は全部救助さる

動王で佐幕に別れた

父子の情愛さ

「何の流水さ狭い地監が禍 込みでこの結果第二次機器が行は 首相官邸の玄

德川良子·牧英勝·若葉馨主演 新興キネマ現代超特作映書・原作山內英三・監督高見貞衛・漁村哀訪 P も使ったのは壁とい変だったこと・・

原作・直木三十五氏・キャメラ岩廠産光大衆文藝映画第一同作品・監督後藤岱山

監督民婦女子の引得の 海から長崎へ けさ出帆した長春丸 受験に通知

する村井〇

副の経

復縣の促進運動

の他た山礁

田辺病院 内科外科性病科

配する像定である

見地から低等かの方法で管行すべ見地から低等かの方法で管行すべ 題は多年の帰家さして所轄大連市内の活動割設館内の標標





完!

奥煙室

東書高学科五十一名、聖福科 A 組 東書高学科五十一名、聖福科 A 組 一百七十名、同B 組四百五十四名で 原因は時局關係や財界不況の影 原因は時局關係や財界不況の影 をでこの神探用笠は高等科十 名、警測科 A 料四十名、同B 組 七十名であり水の二十七日より 東者高峰科五十一名、曹道科A組 に向て 敢てする 奉仕價! 堅牢なる機構に於いて 備!! 音の條件を 具備して 附器止停備始式由自 A號四〇百第 五拾四金價正 (国拾五り限に地民権)

*一製作時代と共にますく

作關係者調べ東京の映畵製 作關係者調

「邪魔をしやがるなッ」

織の立つた子分選

上間名季特別地方公演を開催する に満州事迹を構込えだ五歌のレヴ ユウ「同光」ご質縁のセンヨータ

日活撮影除

三、市公所

賞品

調点アトコ 開ルボック で が 観ムク

從斯劃組

三十

く終えて唐た大連では控釈に述べた格前なこの種の催じ物のとばられた格前なこの種の催じ物のとばられた。

れる事であらう。一行は歌

5 大塚記者遺離事件を呼習した「血染の銀彩」ロケーションの た「血染の銀彩」ロケーションの 大り転稿した三枝監督記子、大崎 一十七名は既報の短く集窓の撮影を 十七名は既報の短く集窓の撮影を 一十七名は既報の短く集窓の撮影を

す。

はらしい

柳原な照明衣裳を観つたと言ふ

ルの廣大さ、

明日離連

全滿日本人聯合會本部

病に玉蜀黍毛

日本縣東灣

御格談に應じますの機能の

党抵六五四四省

鑛

の

挨拶は今夜限り

は來る三月一日より大連棚場に五及来演戲に三度、滿洲に喇場の深い一次

(可當物便具在三條)

けて、行かうさする。 京洛の春(十四)

に追ひ詰められ、窓には、一時に際を気つて、ちりくくご二人の待

お蓮の意味は、年配の武士の

裁判サネマは四

っこれに、郷を失って、酸れてぬき、俗の武士 館に、どつさ眼なそといである。 いかが致しませう」

滿の武士

変形の心が思 このなに手常 協和會館の 發聲裝置

今井

大の五

大連紀伊町二七

は來月五日頃

東京文社長である小林技師長の本連が操定より選化来る二十六日入港のうらる地で報道するのか待つで興生での装置に着手と今月中にで興生での装置に着手と今月中にで現代であるとデストを充分情 ・なつた、なぼ第一回トーキー映 ・なつた、なぼ第一回トーキー映 行 燈 書 懸 賞

大兵衛に附いてゐた、徽原玉の土人、様手をしながら、聖皇る子分の者を眼で継

余の眼を何さ心得る

関係、その方達手を借して、 人の侍が答へた。

少女歌劇座

近~來連

一日から

++

物、絣、無地等澤山参りました本年流行のセール新柄、縞物、

tz

雜貨

日用

五四二〇より一二回まで四四三〇より一二回まで

特別奉仕品多數新着御利用御願申上ます

新柄七

ル

丸岡糸店 外三千種類品豐富 意々明二十五日より開業致します、 雀 俱樂部開

皆様の俱樂部として

大三元 宮崎仙二

磐城町(日匯町通り)派達町入口

御引立の程伏して御願ひ申上げます

電無頭頭の臺九番

ドコへ行テモ

春物新柄特價破格品

専資力ケン

精ミシン糸、 DMO

糸、鳳凰絹小町、

鎖カタン、

②絹糸

本相羽二重片側帶番 の 散 地 間 服本 相 丸 需 物 番 羽 羽 織 地 三 丈 か 紋 無 地 三 丈

三面八〇ヨリ五面八〇ヨリ各種一三面八〇ヨリ各種一三面八〇ヨリ五面八〇ヨリ五面八〇ヨリ五面八〇カー

紅、白絹二丈物 古濱 八 掛 一 重 肩 裡 所 一 重 肩 裡 所 一 重 有 裡 的 一 要 有 數 的

一 国人〇ヨリ各 種三 国人〇ヨリ各 種 国人〇ヨリ各 種 種 種 種 種 種

華かな優秀新柄を豐富に取揃へました、吳服物なら先づ鈴木へ!!訪問服、繪羽羽織、西陣御召、パレス小紋等、色目に、柄合に、

主婦之友推獎 羽二重帯側賣出し

毎年非常な御好評を頂く片側帶 7 圓80銭より15圓80銭まで各種 名古屋帯なれば50錢高となり

魔た槽いであた二人の乾分、速け びどつき後へ、五六歩退く、さお 砂麻一味の者は、日々にこう云 ルポリかててどつさ前り能した。 んで、前に立つた子分の一人な 前の一人々様一党学に搬ふっ 手限ひするか?」 出した二三本の世界・ 震能の中では、再び雷のやうな ろだ、挨き打ちに踏み込 さ、年配の武士は、先種から様」は増加して行くであらうが野歌歌のそれへ連れて歌れ」

可はいったなット

の際しの日海、松竹寺に常撃座の本力土俵入」中央映画館の「七つ地また呼び號が織り帝國館の「七つ地」 似て損害場果だつたが▲今夜 高津電子らの換

羽價騰勢の

前進

今や破竹の勢ひを以て新 名古屋市: 半一种御子

意氣は益々株紀にして頗る旺堂々たる陣容と勇敢なる作戦明朝なる新柄は最前線に展開 春衣裳界にな深す 盛なり 春七一儿

浪速町 店 信 百 百 重 夫 店

呉服もの・ 棚ざらて 中

度廉價であります

二國の輸出制限

会た。これを今回びつくるめて二 が二百五十七萬七千トンで溢めて が二百五十七萬七千トンで溢めて

ボチドジャー

愈協定成立した

砂糖の輸出制限

の武績によって避められた。キューハンガリー 八四 八四 三〇一パ、ジャワのみ滅滅されて、他 ペルー 三七一 三七四 三〇一部間が減らされないのは、他の ジャワは一九三一年度の実際輸出高 十萬トンを納着てられた。総し党 での裁判が減らされないのは、他の ジャワは一九三一年度に二百三 6 でんしょう か成績によって避められた。キューハンガリー 八四 八四 5 の成績によって避められた。キューハンガリー 八四 八四 5 ではない。

一九三一年度

新割常額ご需給豫想

其他容穏の酸品見 展示者を聴き、二十八、九の際日真殿、慰婆用及婆 十六日正午大連春、二十七日先づ真殿、慰婆用及婆 大連天滿屋ホテル七階に然て見太下側、慰婆用及婆 大連天滿屋ホテル七階に然て見太

た三、四の賦日持題り、四日夜系、九時半大連兼二日を天にて既命會

報

具本版示會の經經れは 皇本版示會の經經れは 會▲宣德、個客、諸金物、井口 二耶爾店△紫柳一式金物、東口 二耶爾店△紫柳一式金物、東口 二耶爾店△紫柳一式金物、東口 一二耶爾店△紫柳一式金物、東口 一二耶爾店△紫柳一式金物、井口 二丁斯爾店△蔣所用金物、東 西東之助商店△メリヤス類一式 香物類丸山善三耶爾店△茶栗谷 茶舗△ゴム靴、皮靴、防水マン 下其他ゴム製品一式金時ゴム合 名會社△靴、鞄、袋物原料一式 古比商店

大きない。 を表表が 変市場の 現版 と、 道州専変後の 道 ない。

洲

大阪の輸出商が

見本展示會

大連を振出しに全滿で

1 は りだし、各方面でもいろ (新市場を研究してあるが否々の組市場を研究してあるが否々の組合が海鮮貿易同業組合である以上、海鮮方面に飛騰しやうさい、本こさになり、初め朝鮮方面に飛騰しやうさい、高粱方面が事婆以来、非常な注意をひき、満粱市場が将来を接めて で、大阪の各商工業者 はいる。大戦をして来逃した同組合主事職にはいる。 藤原主事談

政策等艦立のため且下職工器
市場選出の燃がたなすこことなって長島開係く當然悪化を除儀な一内地需業者の今後の全配的な流蒙

内地同業者の滿豪進出に

土建協會の對抗方針

先づ土着業者で

羅目製版 | 寫廣召版

吉成製版所

五

五〇八〇

Olith

三割三分減か

卅三弗割れ豫想さる

右内地土建業者の滿洲進出並に下 土着業者は 總でに好適

定期喰合

高世四

O EIEO

上海の (本) は (本) は

になっています。 を実育的二分の一安賞替同事主解保 を育め二分の一安賞替同事主解保 をで記りである 月悪二九、〇 三萬枚 三萬枚 ラ筋の買糸旺盛で商内 密引共純調を入れたが 限十一二安甲棉休會、 狀





お子供業

麻袋聢

糸



B

我的

色・監督 丘虹二

雜豆高大

受波

頭 到 二六高

大阪商船機試大連支店 大阪商船機試大連支店 ■專州荷城所(大連山縣通) 一日清汽船東出帆

は・六一八

受験解験命令定期大連測戶內库線 受験解験命令定期大連測戶內库線 門司字品で、原考及。三月二日 門司字品で、原考及。三月二日 中間字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字品で、東西日午前五時 字面で、東西日午前五時 字面で、東西日午前五時

四方面運

大川川県大川川県大川川県大川川県

名古 园 行 教假、伏行 教假、伏行

初助成方針などる 日本商品の新しき滿豪進出に 販路開 満鐵、新政策を研究

マーヨーク株式市場は新しい野村株 明 状な学じ一流株一、二弗下森じ大 安、スチール株は二弗特安オーバ 安、スチール株は二弗特安オーバ 安、スチール株は二弗特安オーバ 東京スチール株は二カ

紐育諸株

朝鮮木材昻騰 節一回日米

大阪期米 大阪期米 前場所前等引 18.41 18.00

元二大

東京期米

輸出向買

市

況年四日

→現物前場〈単位録〉

寄付高值安值大引

神戸期米 前場等前場引 三五元 三元

産

保合

であるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが▲板とであるが乗りが勝つか▲豆油の輸出向け買りるがかった。

教 教 至 | 大

各地特產發送高 全主觀 本公主觀 本公主 是春 本公主 是春 本公主 是春 本公主 是春 雜豆高大 ▲ 四平街 高菜 一四平街 高菜 一四平街 一二八車車車

三十一個八十段

軟弱)

豆皂豆大

大大八百五 大八百五 大八百五 大八百五 大 大 名於空 表 8 8 引

七七七二二四四五六九六九〇〇限

有损所大速市产业 內 所 (電) 本 內 所 (電) 本 內 所 (電) 本 來 內 所 (電)

御楽解切符簽攬所

地元 大規模 大砂 ●天 津 行 養州丸 三月十五日 河南丸 二月十五日 河南丸 二月十五日 河南丸 二月十五日 河南丸 二月十五日 黄州丸三月 七日 大阪 商船 株式大連支店 電話四一三七番 ●精液電行

市

が交換高(中四日) が、主枚 11.0~018回 11.0~018回

田來高(銀對金

一葉七千個

時時

光外

上次 映題

一 終行中 品社

毅

小麥一

部類豆

離

麥塊

其他ノ油類

セメント

\$9

BB.

于

1.080.9 4.240.4 1.633.7 2,004.7 1.097.9 208.4 327.9 1,037.2 2.GD7.A 8,624.9 1.740.2 96.881.2 1.000.0

375.6

5,734.2

314.618.5

11.874.1

2,9700 329.46 .6

7.429.4

20 03

44.521.2

6.985.0

1.641.2 52.2 184.0 666.0 4,509.1 9.332.0 2,358.2 3 .598.4 571.8 240.9 250.3

3.293.0

2.841.8

1.0480

1.124.4

命生が字

2,798,2

9.828.7

1.408.9

16.824.6 4.584

275.676.5

2.487.1

明治の街線を登立

の強勉

電六五百番

一值

は職等河 階

美鸡 RR 央

ントサールとファンスト・ルピッチン、トサールとファンスト・ルピッチント教験特性。 マンス・ンに続いて対対でする。 マンス・シントを関係に続いたのである。 マンス・シントを関係がある。 マンス・シンクタセンス・シンクタセンス・シントを関係がある。 マンス・シンクタセンス・シンクタセンス・シンクタセンス・シンクタセンス・シンクタセンス・シンクタロンス・シンスト・マンスト・マンスト・アントを対象を表現している。

きし

闹 國 RR

ŔŔ

白 料金は從前通り 6. 地域が

拶挨の優俳活日 ●廿四日豊夜 ヒルは〇時半頃 日かは七時半頃

津瀬 行愛恒

一阿波共同汽船

二六四・五八八

回朝鲜野船武品